

木城町脱炭素社会に向けた
アンケート調査結果
報告書

令和4年 12 月
木城町

目次

I アンケート調査の概要.....	1
1 調査の目的	1
2 調査概要	1
3 報告書の見方.....	1
II 住民アンケート調査結果.....	2
1. あなた自身について	2
2. 環境問題・地球温暖化等について.....	5
3. 省エネルギー(省エネ)対策について	8
4. 再生可能エネルギー(再エネ)の導入などについて	14
5. あなたの家庭の電気料金・契約状況について.....	15
6. 電気の地産地消について	17
III 事業者アンケート調査結果	26
1. 事業所のことについて	26
2. 省エネルギー(省エネ)対策について	27
3. 再生可能エネルギー(再エネ)の導入などについて	30
4. 貴事業所の電気料金・契約状況について	31
5. 電気の地産地消について	33
6. カーボンニュートラル(脱炭素社会)に向けた事業の取組について.....	38

I アンケート調査の概要

1 調査の目的

木城町では、2050年の脱炭素社会の実現を見据えた本町の温暖化対策をさらに効果的に進めるため、調査・分析を行っています。

本調査は、木城町にお住まいの18歳以上の1,000人の住民の皆様や木城町に拠点のある事業所から、環境や温暖化対策に関するご意見をおうかがいし、状況を把握する資料とするため実施しました。

2 調査概要

項目	住民	事業者
調査対象者	本町在住の18歳以上の住民 1,000人	本町に拠点のある事業者 50箇所
調査期間	令和4年10月5日(水) ～10月18日(火)	令和4年10月5日(水) ～10月18日(火)
調査方法	郵送配布・郵送回収による本人記入方式	郵送配布・郵送回収による本人記入方式
配布数	1,000件	50件
有効回収数	388件	25件
有効回収率	38.8%	50.0%

3 報告書の見方

◇回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。

◇複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。

◇図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。

◇図表中の「n (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。

◇図表中の「n (number of case)」が10件以下の場合、%（パーセント）ではなく件数で表示しています。

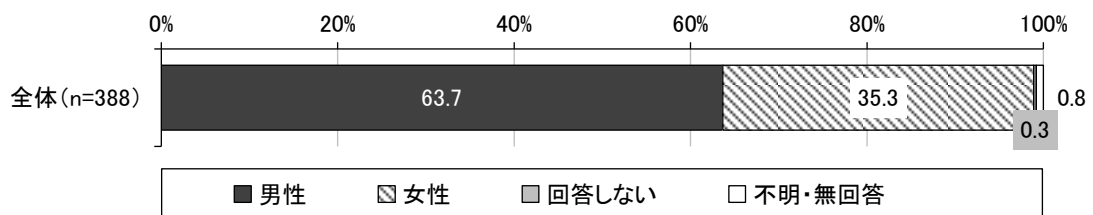
Ⅱ 住民アンケート調査結果

1. あなた自身について

◎該当するものを1つ選び、該当する番号に○印をつけ、「その他」を選んだときは（ ）に直接記入してください。

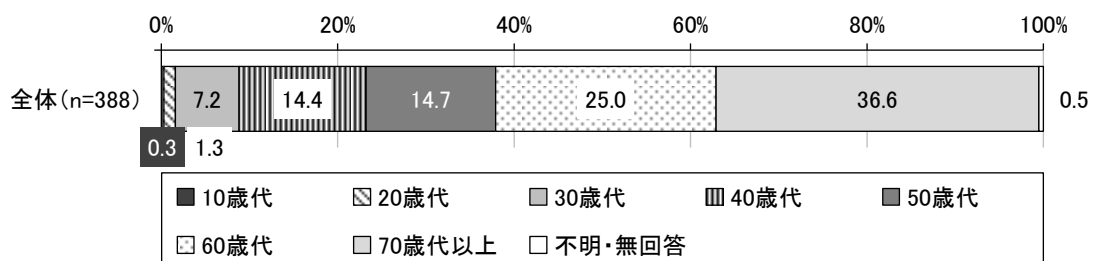
(1) 性別

「男性」が63.7%と最も高く、次いで「女性」が35.3%、「回答しない」が0.3%となっています。



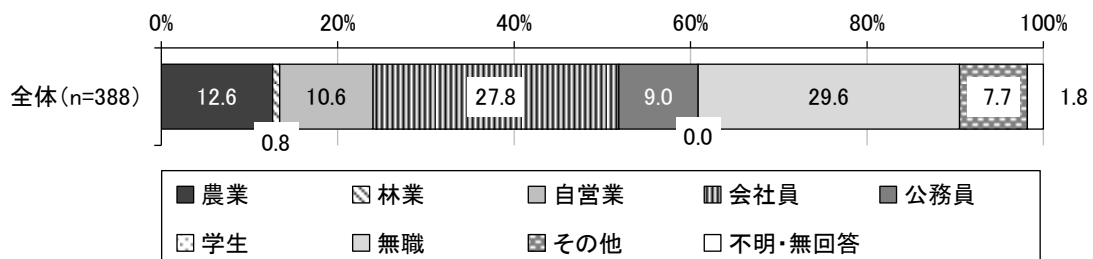
(2) 年代

「70歳代以上」が36.6%と最も高く、次いで「60歳代」が25.0%、「50歳代」が14.7%となっています。



(3) 職業

「無職」が29.6%と最も高く、次いで「会社員」が27.8%、「農業」が12.6%となっています。

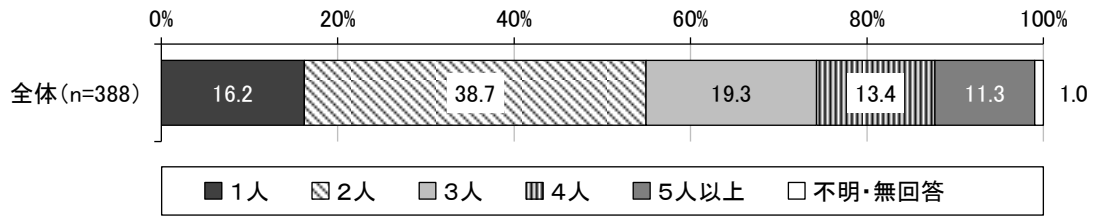


【その他】

- ・パート (13)
- ・アルバイト (3)
- ・介護師 (3)
- ・シルバー人材センター
- ・年金生活
- ・団体役員
- ・ヘルパー
- ・運転手
- ・営業職
- ・役員
- ・事務
- ・大工

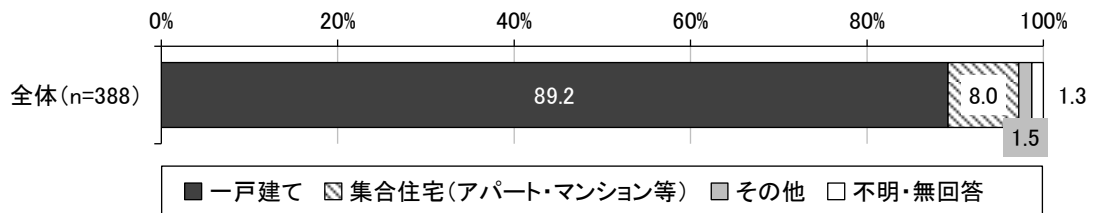
(4) 世帯の人数

「2人」が38.7%と最も高く、次いで「3人」が19.3%、「1人」が16.2%となっています。



(5) 住居の形態

「一戸建て」が89.2%と最も高く、次いで「集合住宅（アパート・マンション等）」が8.0%、「その他」が1.5%となっています。

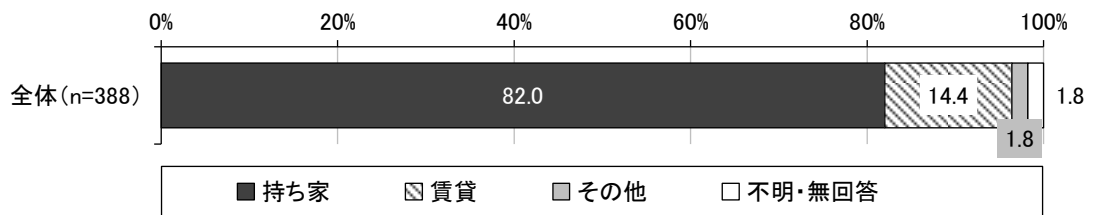


【その他】

- ・借家（2）
- ・町営住宅
- ・兄弟の家
- ・社宅

(6) 居住形態

「持ち家」が82.0%と最も高く、次いで「賃貸」が14.4%、「その他」が1.8%となっています。

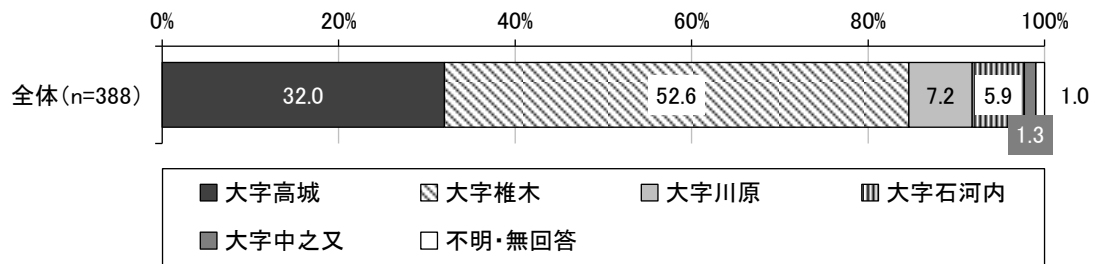


【その他】

- ・家族（父）の所有
- ・木城町公営住宅
- ・娘の家に同居
- ・県管理物件
- ・兄弟の家
- ・借家
- ・実家
- ・官舎

(7) 居住地

「大字椎木」が52.6%と最も高く、次いで「大字高城」が32.0%、「大字川原」が7.2%となっています。

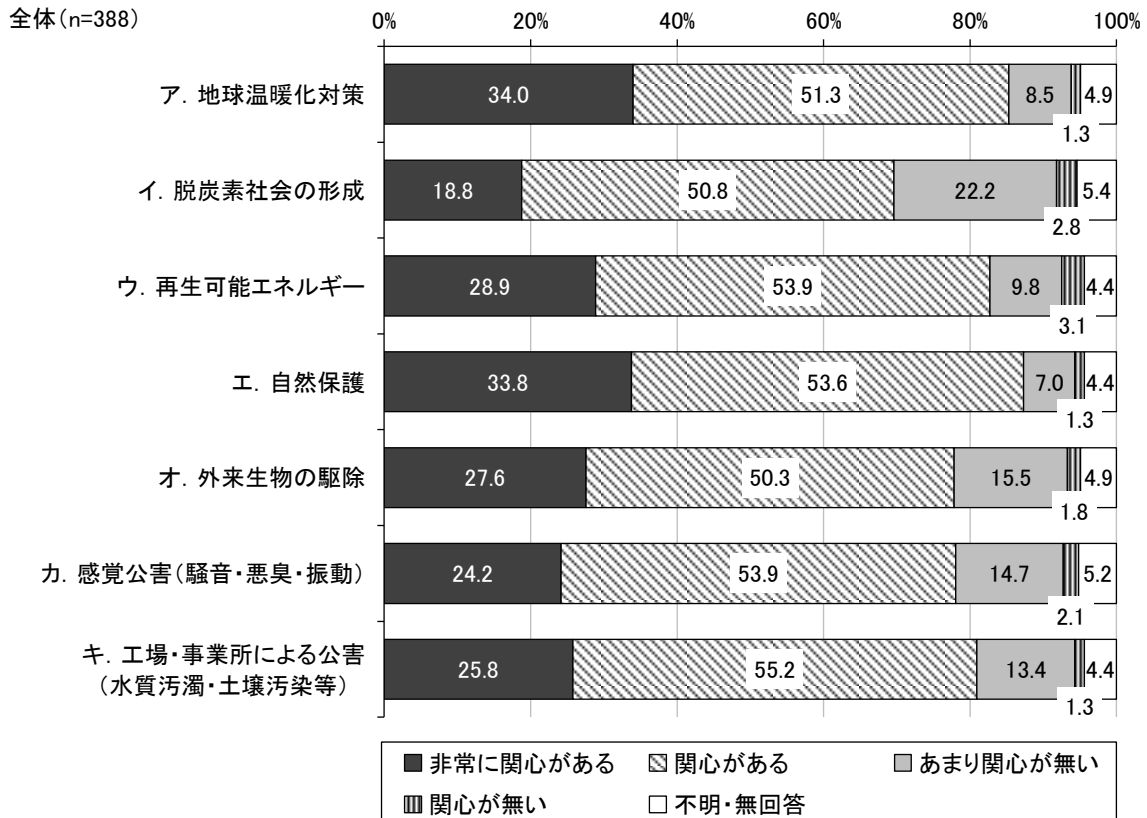


2. 環境問題・地球温暖化等について

問1 あなたは、環境に関する以下の取り組みについて、どのくらい関心がありますか。項目ごとにあてはまるものを1つ選んで番号に○印をつけてください。

「非常に関心がある」と「関心がある」を合わせた『関心がある』は、[エ. 自然保護]が87.4%と最も高く、次いで[ア. 地球温暖化対策]が85.3%、[ウ. 再生可能エネルギー]が82.8%となっています。

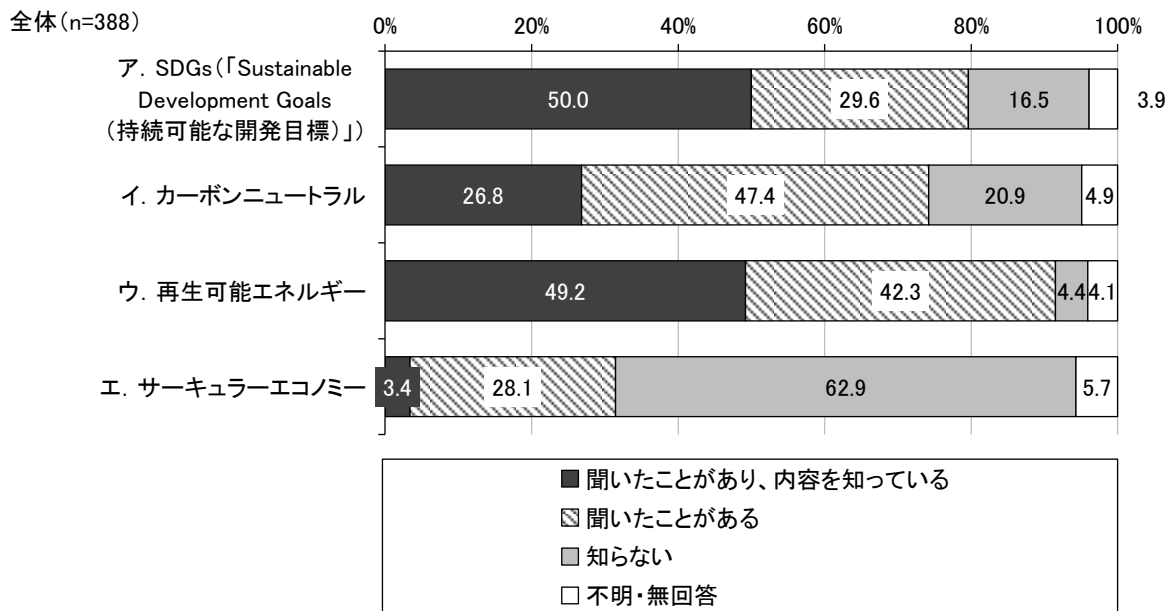
「関心が無い」と「あまり関心が無い」を合わせた『関心が無い』は、[イ. 脱炭素社会の形成]が25.0%と最も高くなっています。



問2 あなたは、環境保全の取り組みに関する次の用語をご存知ですか。項目ごとにあてはまるものを1つ選んで番号に○印をつけてください。

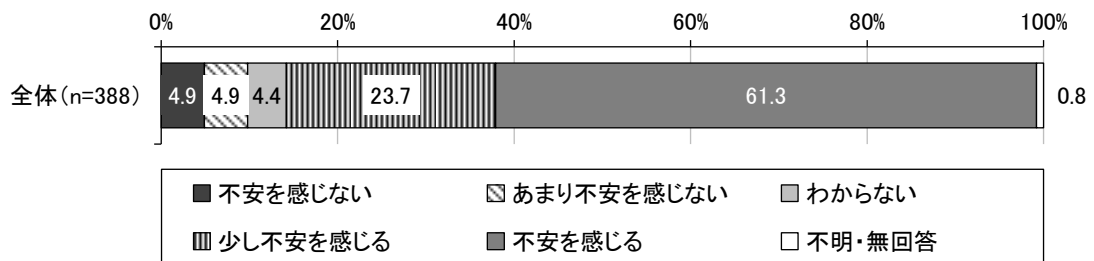
「聞いたことがあります、内容を知っている」は、[ア. SDGs (『Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)』)]が50.0%と最も高く、次いで[ウ. 再生可能エネルギー]が49.2%、[イ. カーボンニュートラル]が26.8%となっています。

「知らない」は、「エ. サーキュラーエコノミー」が62.9%と最も高くなっています。



問3 地球温暖化について、あなたはどのように思われますか。(あてはまる番号1つに○)

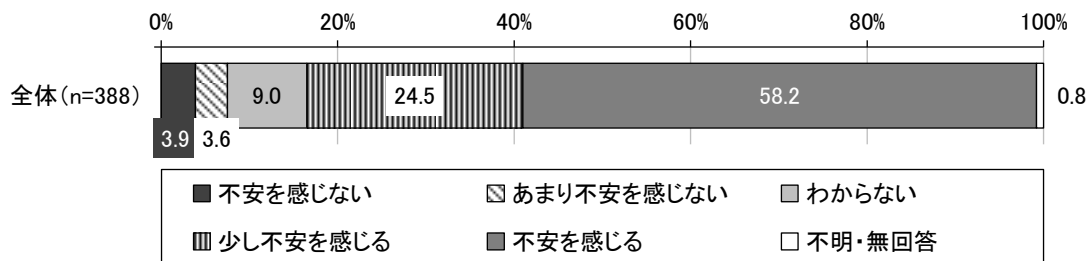
「不安を感じる」が61.3%と最も高く、次いで「少し不安を感じる」が23.7%、「不安を感じない」が4.9%、「あまり不安を感じない」が4.9%、「不安を感じない」が4.9%となっています。



問4 日本のエネルギーを取り巻く状況について、あなたはどのように思われますか。

(あてはまる番号1つに○)

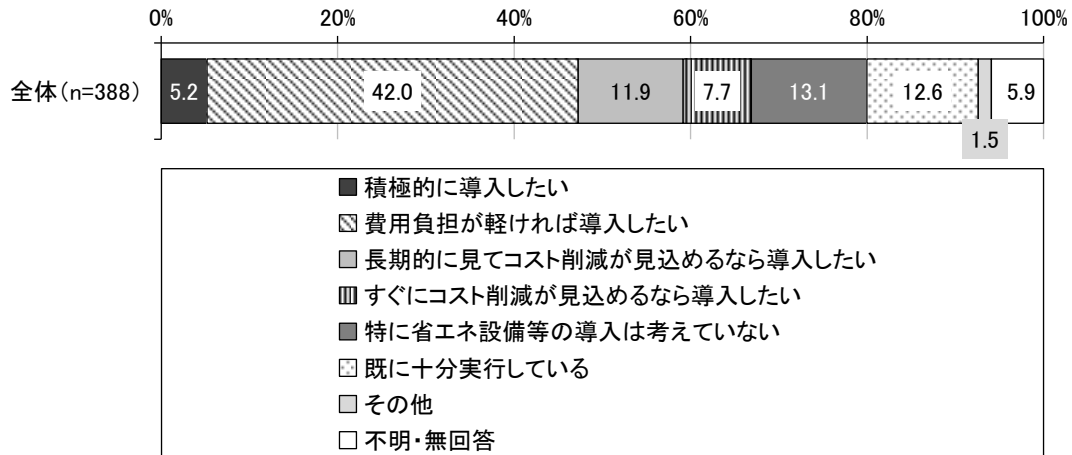
「不安を感じる」が58.2%と最も高く、次いで「少し不安を感じる」が24.5%、「わからない」が9.0%となっています。



3. 省エネルギー(省エネ)対策について

問5 あなたは自宅における「建物の断熱化」や「高効率機器の導入」などの省エネ設備等の導入について、どのようにお考えですか。(あてはまる番号1つに○)

「費用負担が軽ければ導入したい」が42.0%と最も高く、次いで「特に省エネ設備等の導入は考えていない」が13.1%、「既に十分実行している」が12.6%となっています。



【その他】

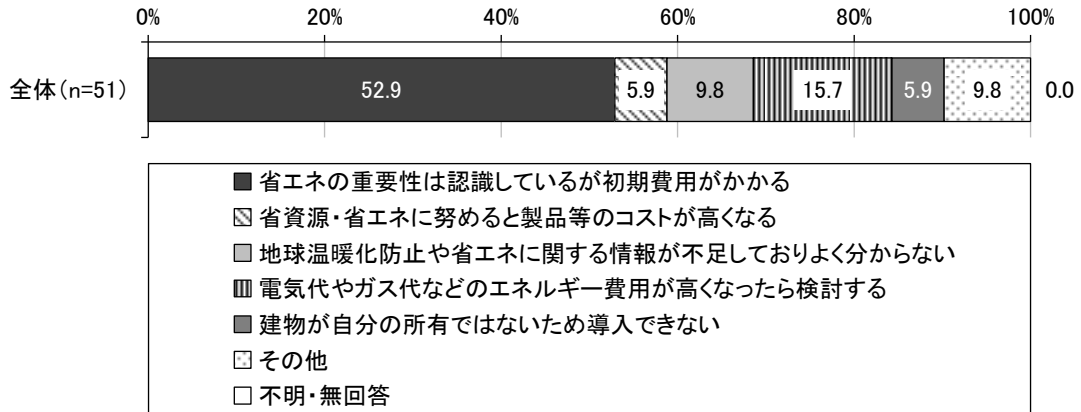
- ・導入したいが先が短いため、費用かけてまでは～と尻込みしてしまう(後継者なし)
- ・県管理下にあるため自由に出来ない
- ・高効率機器は導入している
- ・住宅なので考えられない
- ・今はできないがある程度している
- ・建てたときに導入している

問5で「特に省エネ設備等の導入は考えていない」と回答した方にお尋ねします。

問6 省エネ設備等の導入をするにあたり、障害になると思われることは何ですか。

(あてはまる番号1つに○)

「省エネの重要性は認識しているが初期費用がかかる」が52.9%と最も高く、次いで「電気代やガス代などのエネルギー費用が高くなったら検討する」が15.7%、「地球温暖化防止や省エネに関する情報が不足しておりよく分からない」「その他」が9.8%となっています。

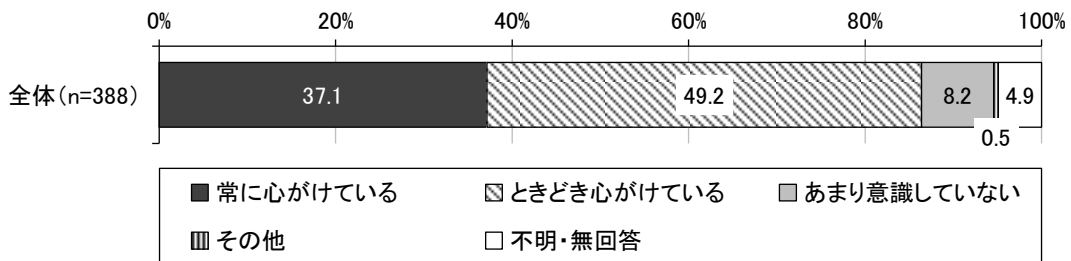


【その他】

- ・高齢者2人暮らし。今の家を継ぐ者がいない。将来は取り壊す
- ・今の住居に長く住む予定がないので設備投資したくない
- ・高齢で後を残す必要もないので今のままで良い
- ・最近家を建て、省エネ対策を実施している
- ・すでに活用している
- ・今で十分

問7 日頃から、家庭での省エネを意識して行動していますか。(あてはまる番号1つに○)

「ときどき心がけている」が49.2%と最も高く、次いで「常に心がけている」が37.1%、「あまり意識していない」が8.2%となっています。



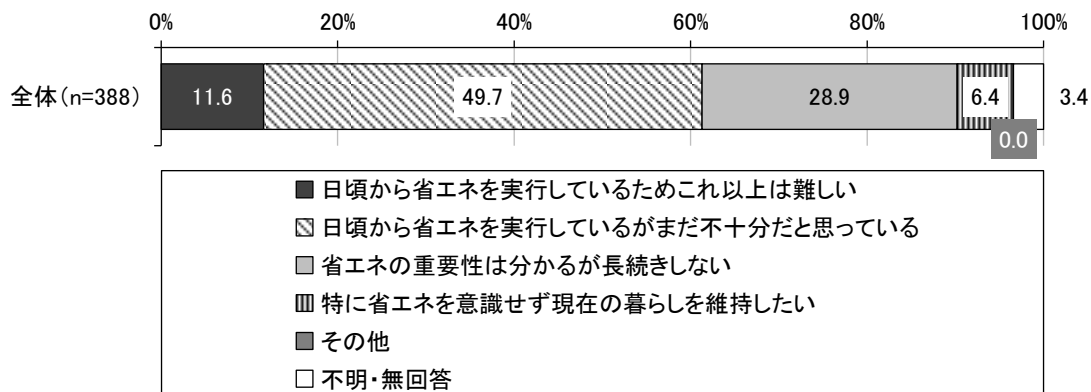
【その他】

- ・夏はなるべく窓を全部開けてクーラーをつけないように。風が通るので
- ・最低限で現況行動

問8 今後、省エネを意識して生活することについて、どのように思いますか。

(あてはまる番号1つに○)

「日頃から省エネを実行しているがまだ不十分だと思っている」が49.7%と最も高く、次いで「省エネの重要性は分かるが長続きしない」が28.9%、「日頃から省エネを実行しているためこれ以上は難しい」が11.6%となっています。



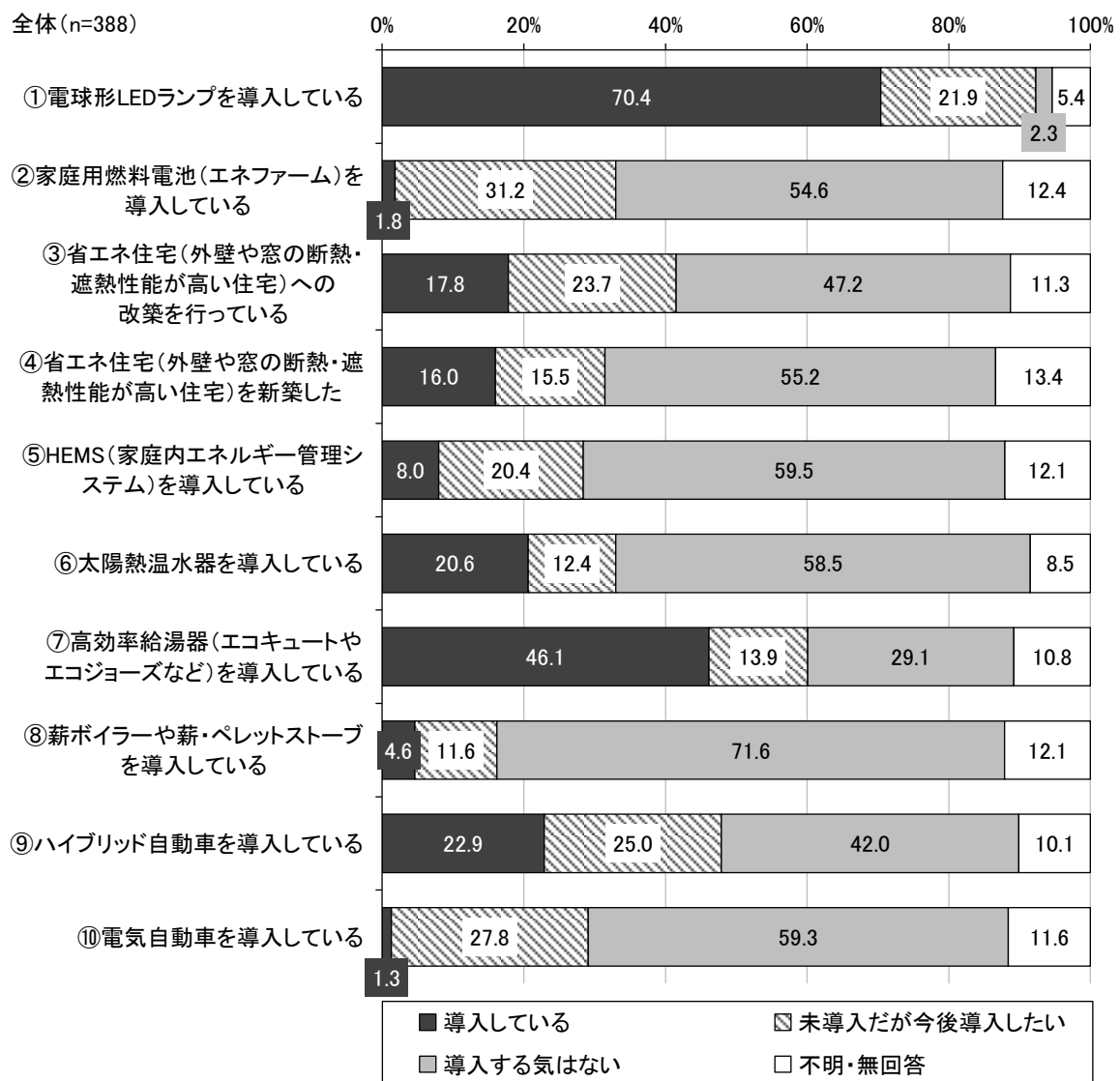
問9 省エネ行動や設備導入の状況についてお尋ねします。

あなたとあなたの家庭での環境に優しい取組の実施状況として、「Ⅰ 省エネ設備導入」「Ⅱ 省エネ行動」について、それぞれあてはまる欄に○をつけてください。

Ⅰ 省エネ設備導入（①から⑩の各項目であてはまる番号1つに○）

「導入している」は、[①電球形LEDランプを導入している]が70.4%と最も高く、次いで[⑦高効率給湯器（エコキュートやエコジョーズなど）を導入している]が46.1%、[⑨ハイブリッド自動車を導入している]が22.9%となっています。

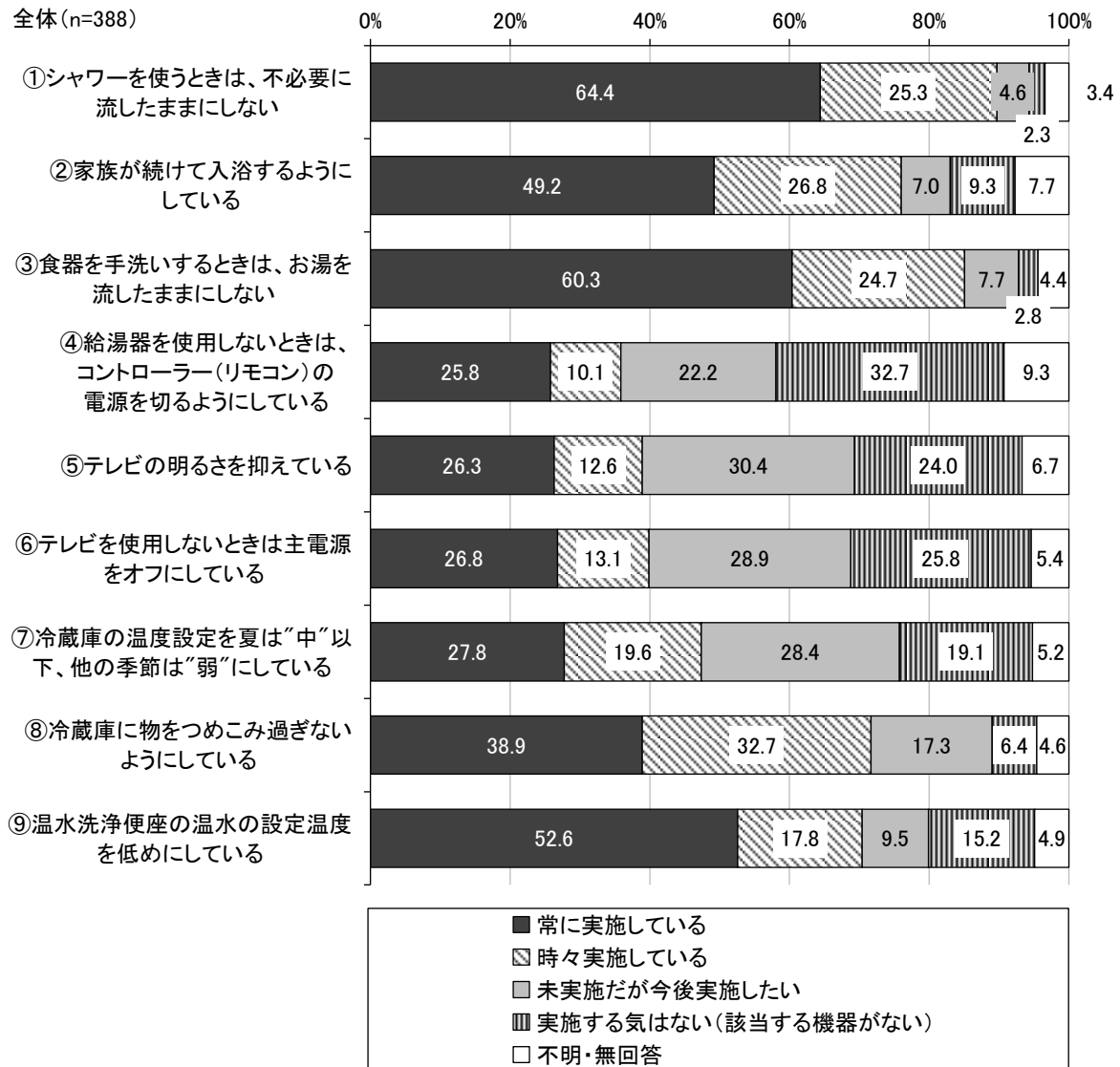
「導入する気はない」は、[⑧薪ボイラーや薪・ペレットストーブを導入している]が71.6%と最も高くなっています。

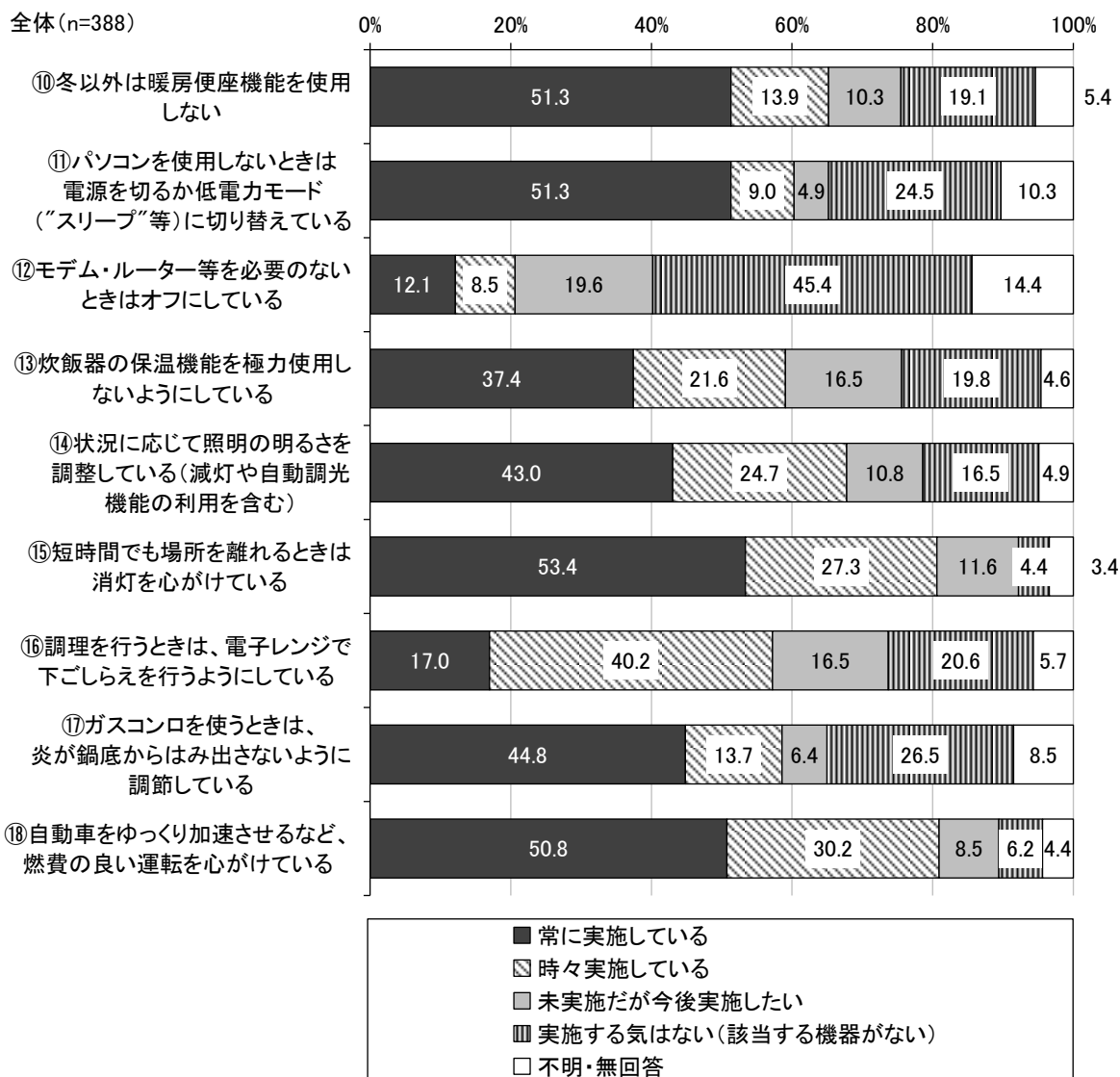


Ⅱ 省エネ行動（①から⑩の各項目であてはまる番号1つに○）

「常に実施している」と「時々実施している」を合わせた『実施している』は、「①シャワーを使うときは、不必要に流したままにしない」が89.7%と最も高く、次いで「③食器を手洗いするときは、お湯を流したままにしない」が85.0%、「⑩自動車をゆっくり加速させるなど、燃費の良い運転を心がけている」が81.0%となっています。

「実施する気はない（該当する機器がない）」は、「⑩モデム・ルーター等を必要のないときはオフにしている」が45.4%と最も高く、次いで「④給湯器を使用しないときは、コントローラー（リモコン）の電源を切るようにしている」が32.7%となっています。



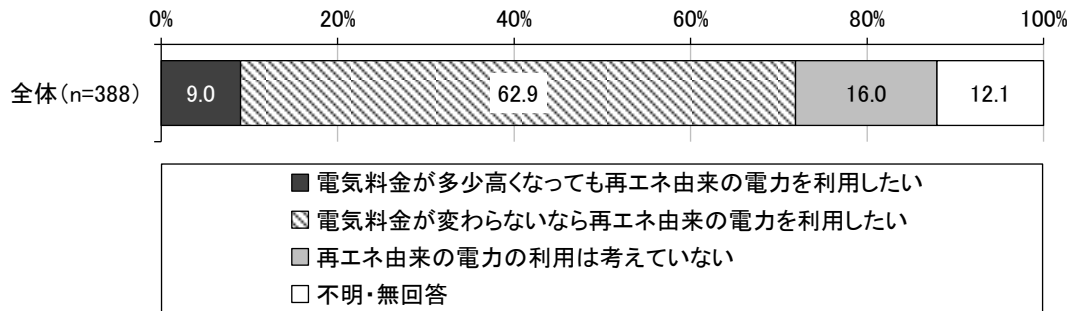


4. 再生可能エネルギー(再エネ)の導入などについて

問 10 あなたの家庭では、再エネ由来の電力を利用したいと思いますか。

(あてはまる番号1つに○)

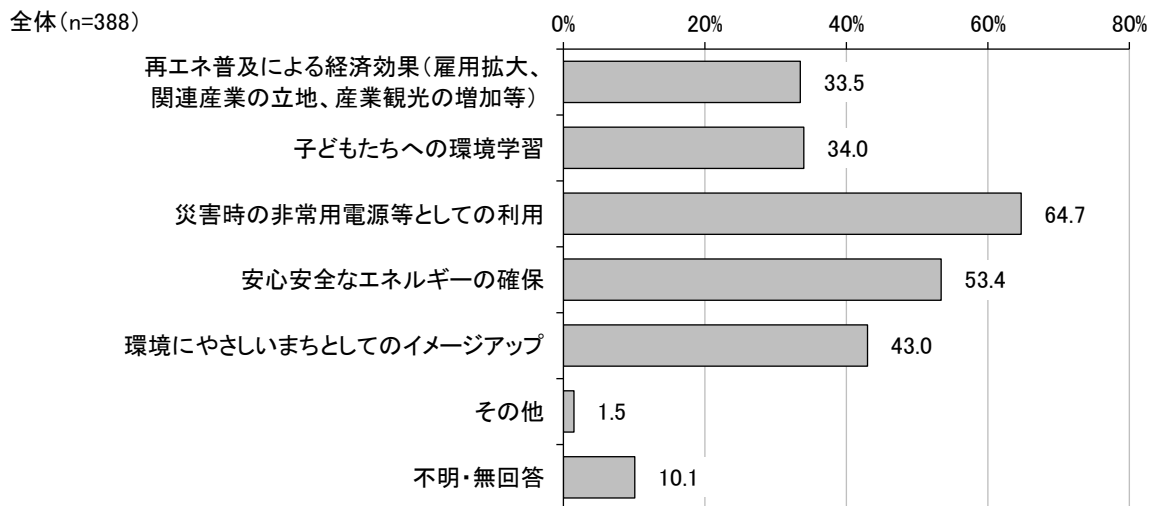
「電気料金が変わらないなら再エネ由来の電力を利用したい」が62.9%と最も高く、次いで「再エネ由来の電力の利用は考えていない」が16.0%、「電気料金が多少高くなっても再エネ由来の電力を利用したい」が9.0%となっています。



問 11 木城町に再エネが普及することによって、地域にどのような効果を期待しますか。

(あてはまる番号すべてに○)

「災害時の非常用電源等としての利用」が64.7%と最も高く、次いで「安心安全なエネルギーの確保」が53.4%、「環境にやさしいまちとしてのイメージアップ」が43.0%となっています。



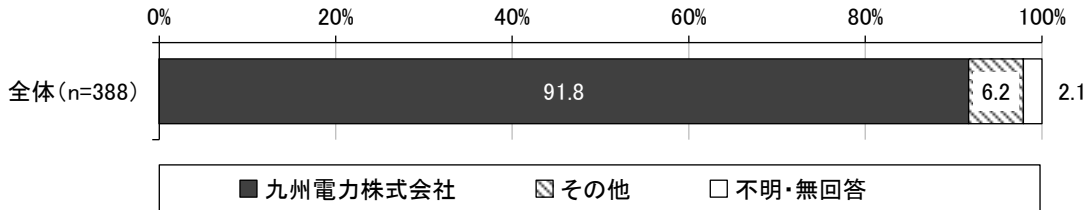
【その他】

- ・これからの社会に省エネは避けて通れない。町村単位ではなく国家で取り組むべき。それを訴えてほしい
- ・再生エネルギーではカーボンニュートラルは実行できないと考えています
- ・再エネの導入、使用が当たり前になる町になってほしい
- ・生態系の構造の回復(元あった状態に)
- ・施設等にも設置出来たら良い
- ・揚水発電所の町

5. あなたの家庭の電気料金・契約状況について

問 12 現在契約している電力会社を教えてください。(あてはまる番号 1 つに○)

「九州電力株式会社」が 91.8%と、「その他」の 6.2%を上回っています。

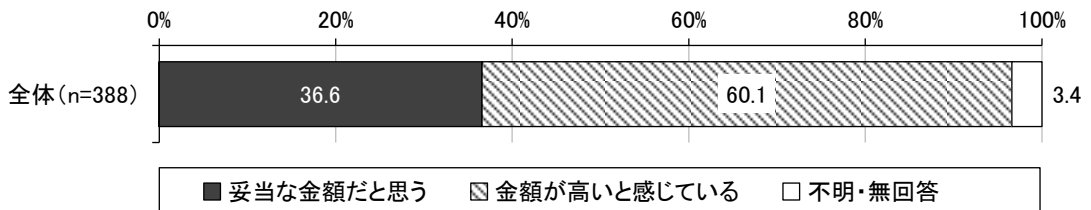


【その他】

- ・ au でんき (10)
- ・ ハルエネ電気 (2)
- ・ ドコモ電気 (2)
- ・ 不明 (大家さんへの月極払い)
- ・ 旭マルキガス株式会社
- ・ 株式会社エコア
- ・ MCN でんき
- ・ 県が契約
- ・ エネオス

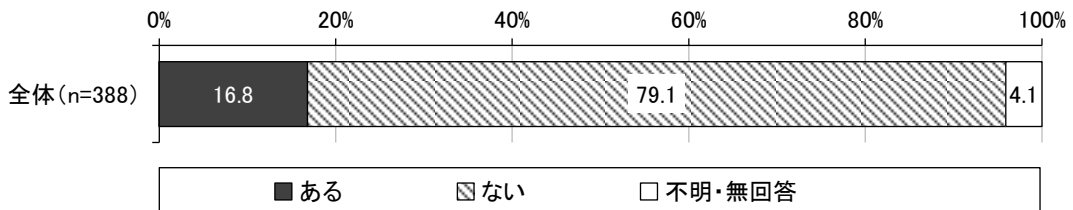
問 13 現在の電気料金についてどうお考えですか。(あてはまる番号 1 つに○)

「金額が高いと感じている」が 60.1%と、「妥当な金額だと思う」の 36.6%を上回っています。



問 14 現在の電力契約を見直す予定はありますか。(あてはまる番号 1 つに○)

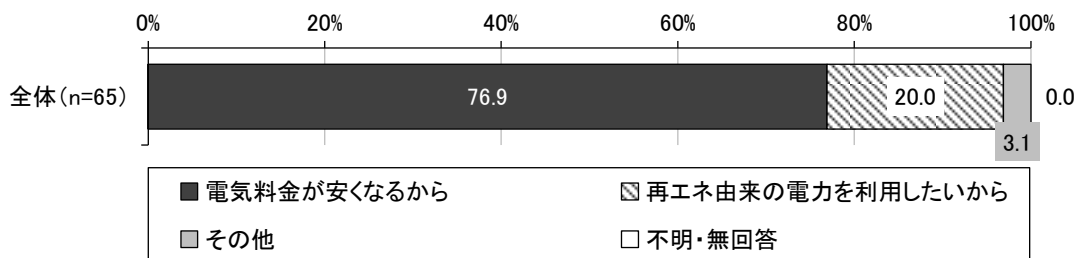
「ない」が 79.1%と、「ある」の 16.8%を上回っています。



問 14 で、「ある」と回答した方にお尋ねします。

問 15 契約を見直したいと思う理由は何ですか。(あてはまる番号 1 つに○)

「電気料金が安くなるから」が 76.9%と最も高く、次いで「再エネ由来の電力を利用したいから」が 20.0%、「その他」が 3.1%となっています。



【その他】

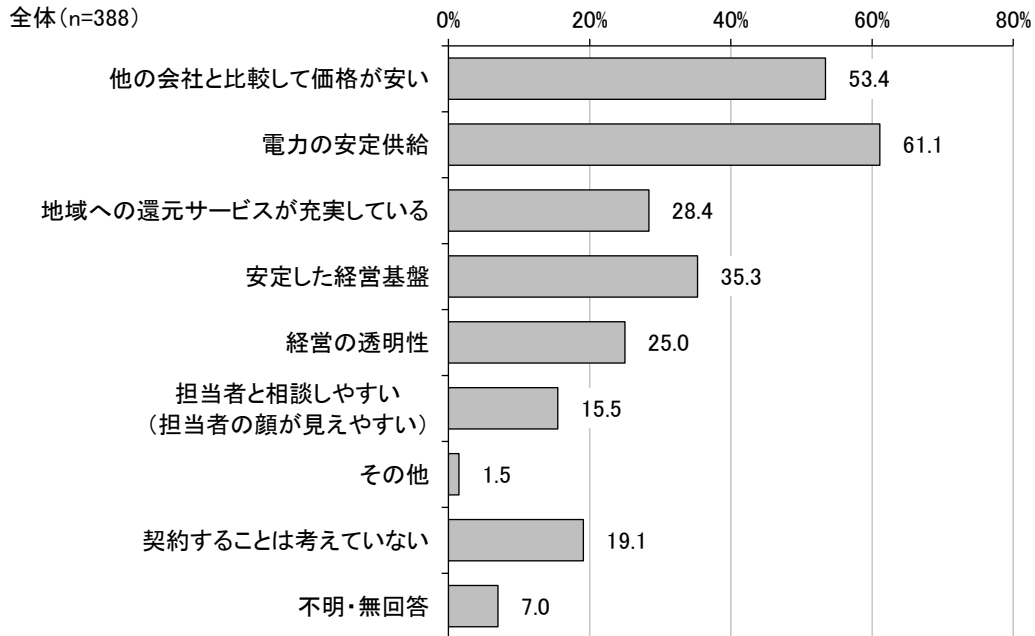
- ・契約 A の見直しをして基本額を下げてもいいのかなと思っている (ひとり暮らし 60A を使用) →40A 位でもよいのではと思っている
- ・契約した会社が長続きしないときのリスクを考えると動けない

6. 電気の地産地消について

問 16 どのような条件があれば地域電力マネジメント事業所と契約しますか。

(あてはまる番号すべてに○)

「電力の安定供給」が61.1%と最も高く、次いで「他の会社と比較して価格が安い」が53.4%、「安定した経営基盤」が35.3%となっています。

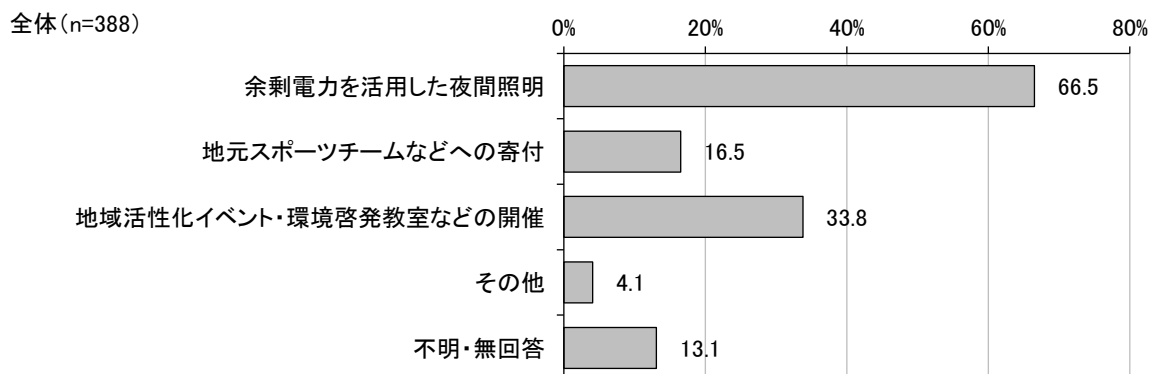


【その他】

- ・ 国の方針変更などにより会社の運営が変わる可能性あり
- ・ 他のサービスと連携している
- ・ 信用できない (不安定)
- ・ 売電終了時
- ・ オール電化の契約ができれば
- ・ 他社への変更が大変

問 17 地域電力マネジメント事業者の地域への還元サービスはどのようなものを期待しますか。
 (あてはまる番号すべてに○)

「余剰電力を活用した夜間照明」が 66.5%と最も高く、次いで「地域活性化イベント・環境啓発教室などの開催」が 33.8%、「地元スポーツチームなどへの寄付」が 16.5%となっています。

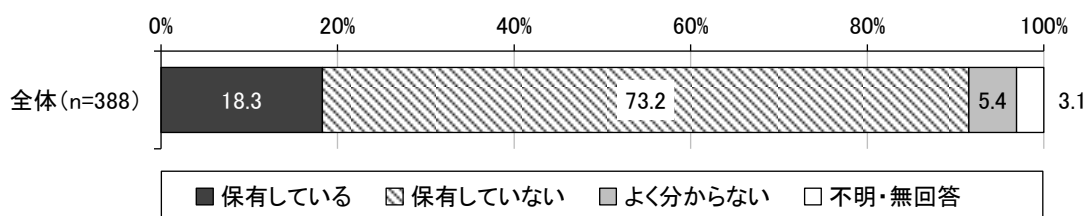


【その他】

- ・防犯灯の増設、メインストリート（出店から高城）の夜明けまで点灯
- ・太陽光発電の普及で一般の電気に障害が起きているため不安
- ・生ゴミ処理の肥料化等の事業化など環境改善のサービス
- ・街灯が少なく暗い道を明るくしてほしい
- ・電気自動車のインフラ整備投資
- ・電気料金を安くすること
- ・公共施設で活用
- ・町への寄附金
- ・わからない
- ・余った電力を分配して電気代を抑える
- ・公共施設の電力を賄ってほしい
- ・基金として設立→再投資
- ・料金を安くして
- ・水素の製造
- ・考えていない

問 18 あなたの家庭では、再エネ設備を保有していますか。(あてはまる番号 1 つに○)

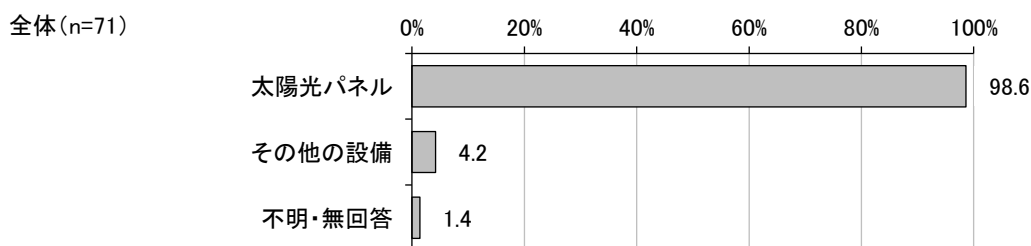
「保有していない」が 73.2%と最も高く、次いで「保有している」が 18.3%、「よく分からない」が 5.4%となっています。



問 18 で「保有している」と回答した方にお尋ねします。

問 19 あなたが保有している再エネ設備は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

「太陽光パネル」が 98.6%と、「その他の設備」の 4.2%を上回っています。

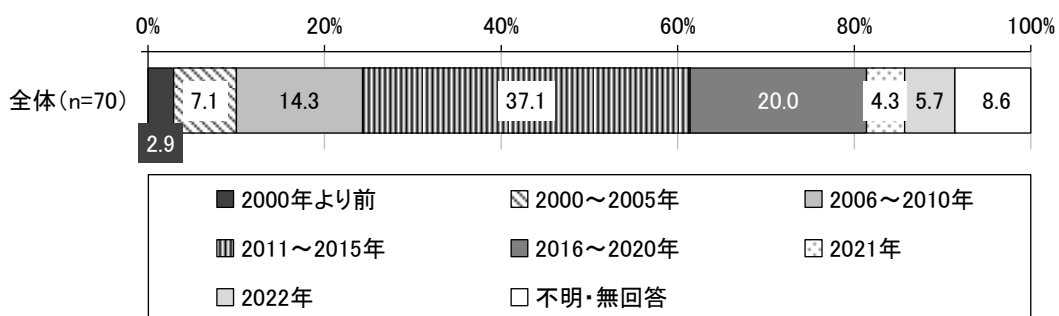


【その他】

- ・エコキュート→2018 年度
- ・エコキュート
- ・蓄電池

太陽光パネルの設置年度

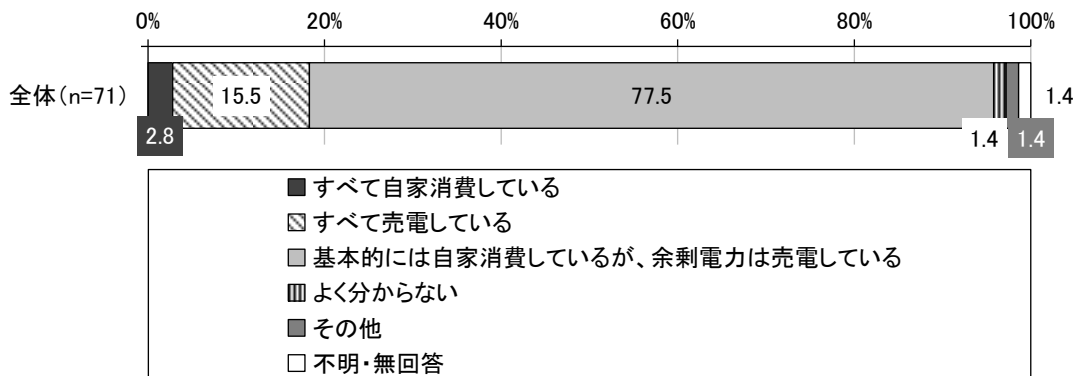
「2011～2015 年」が 37.1%と最も高く、次いで「2016～2020 年」が 20.0%、「2006～2010 年」が 14.3%となっています。



問 18 で「保有している」と回答した方にお尋ねします。

問 20 再エネ設備で発電した電力はどのように活用していますか。(あてはまる番号 1 つに○)

「基本的には自家消費しているが、余剰電力は売電している」が 77.5%と最も高く、次いで「すべて売電している」が 15.5%、「すべて自家消費している」が 2.8%となっています。



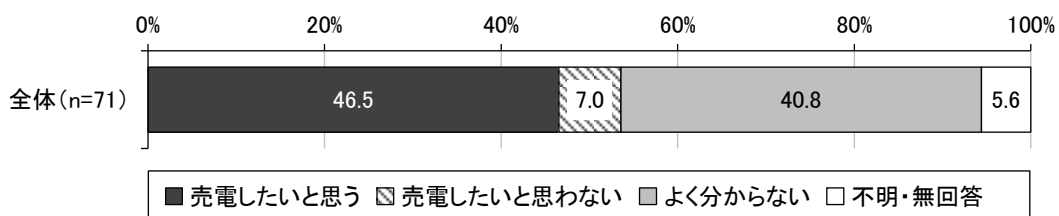
【その他】

- ・今、故障しており使用していない

問 18 で「保有している」と回答した方にお尋ねします。

問 21 あなたが保有する再エネ設備で発電した電力を、木城町に新電力会社が立ち上がった場合に売電したいと思いますか。(あてはまる番号 1 つに○)

「売電したいと思う」が 46.5%と最も高く、次いで「よく分からない」が 40.8%、「売電したいと思わない」が 7.0%となっています。

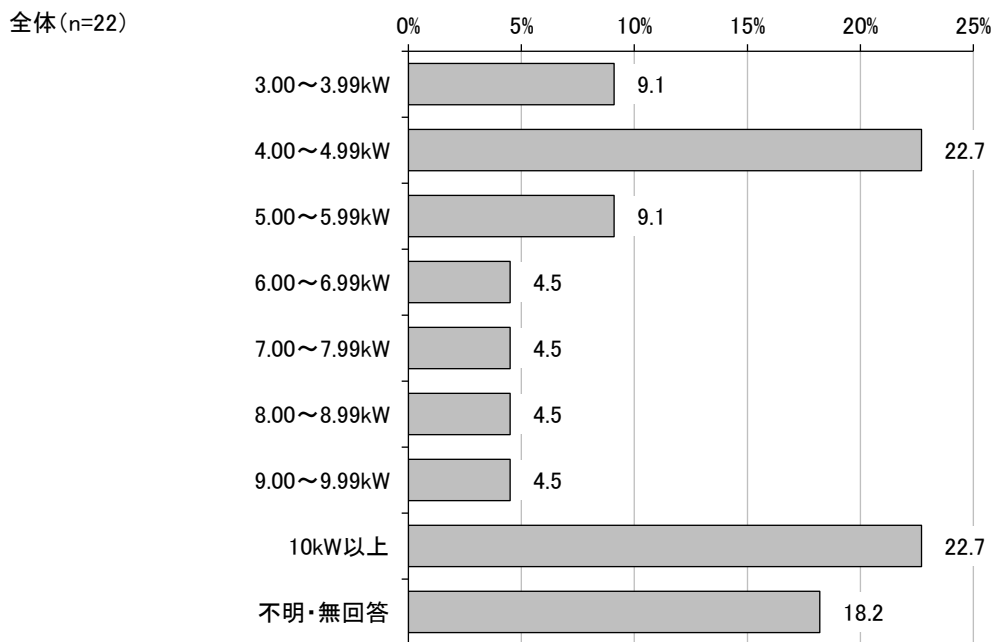


問 21 で「売電したいと思う」と回答した方にお尋ねします。

問 22 あなたが保有する再エネ設備の種別と発電出力を教えてください。

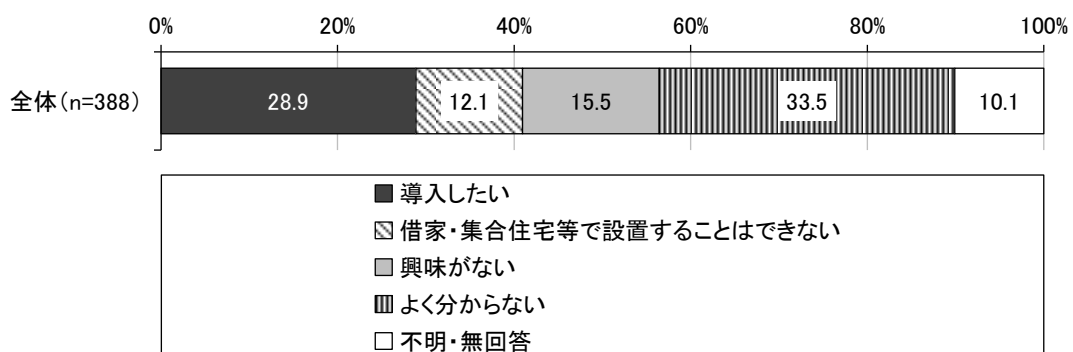
保有する再エネ設備の種別については、「太陽光発電」が 22 件、「その他」が 0 件となっています。保有する再エネ設備のうち、太陽光発電の木城町内の発電出力 (kW) については、「4.00～4.99kW」「10kW 以上」が 22.7%と最も高く、次いで「3.00～3.99kW」「5.00～5.99kW」が 9.1%、「6.00～6.99kW」「7.00～7.99kW」「8.00～8.99kW」「9.00～9.99kW」が 4.5%となっています。太陽光発電の木城町外の発電出力 (kW) については、有効回答はありませんでした。

■太陽光発電の木城町内の発電出力 (kW)



問 23 昨今、地球温暖化対策や非常時対応を目的として、太陽光発電や蓄電池の設置が進んでいますが、初期費用が課題となっています。太陽光発電等を初期費用無償設置できるメニュー (PPA モデル) について、どのようにお考えですか。(あてはまる番号 1 つに○)

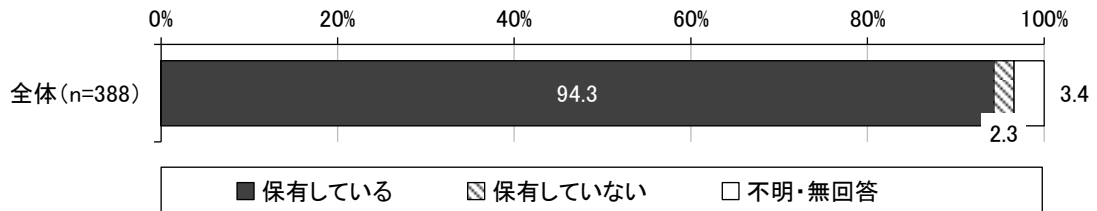
「よく分からない」が 33.5%と最も高く、次いで「導入したい」が 28.9%、「興味がない」が 15.5%となっています。



7. その他

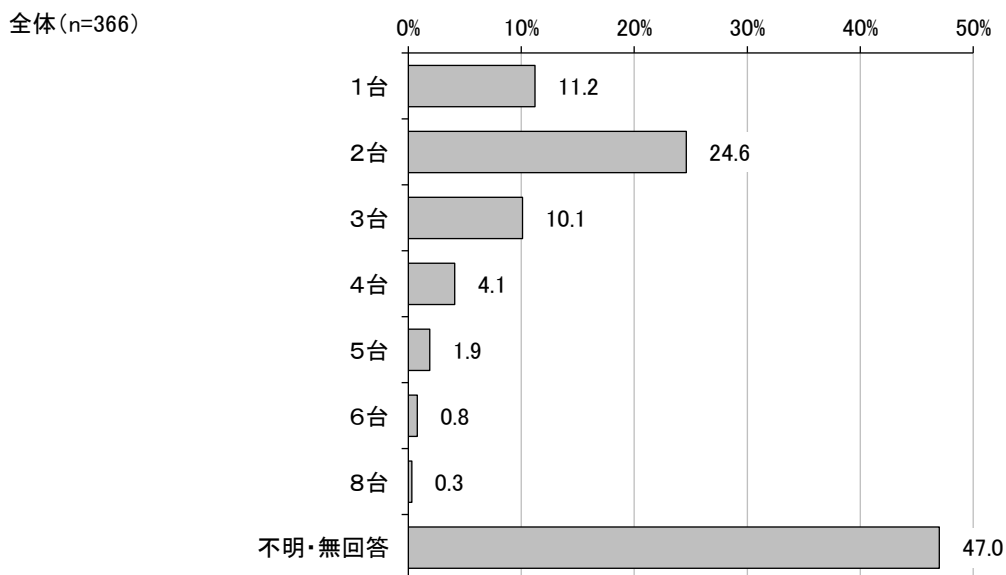
問 24 あなたのご家庭では、自動車を保有していますか。(あてはまる番号 1 つに○)

「保有している」が 94.3%と、「保有していない」の 2.3%を上回っています。



自動車の保有台数

「2台」が 24.6%と最も高く、次いで「1台」が 11.2%、「3台」が 10.1%となっています。



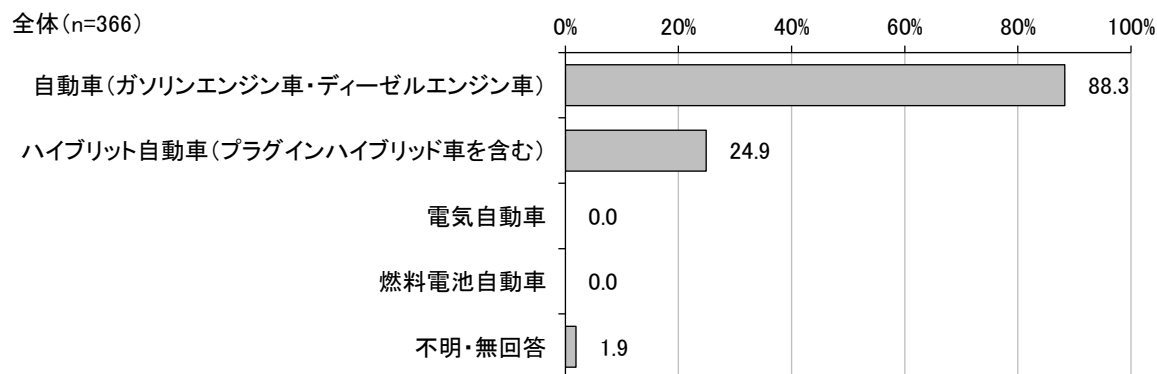
※回答があった台数のみを記載

問 24 で「保有している」と回答した方にお尋ねします。

問 25 あなた又はあなたのご家族は、ご自宅でのどのような車を所有していますか。

(あてはまる番号すべてに○)

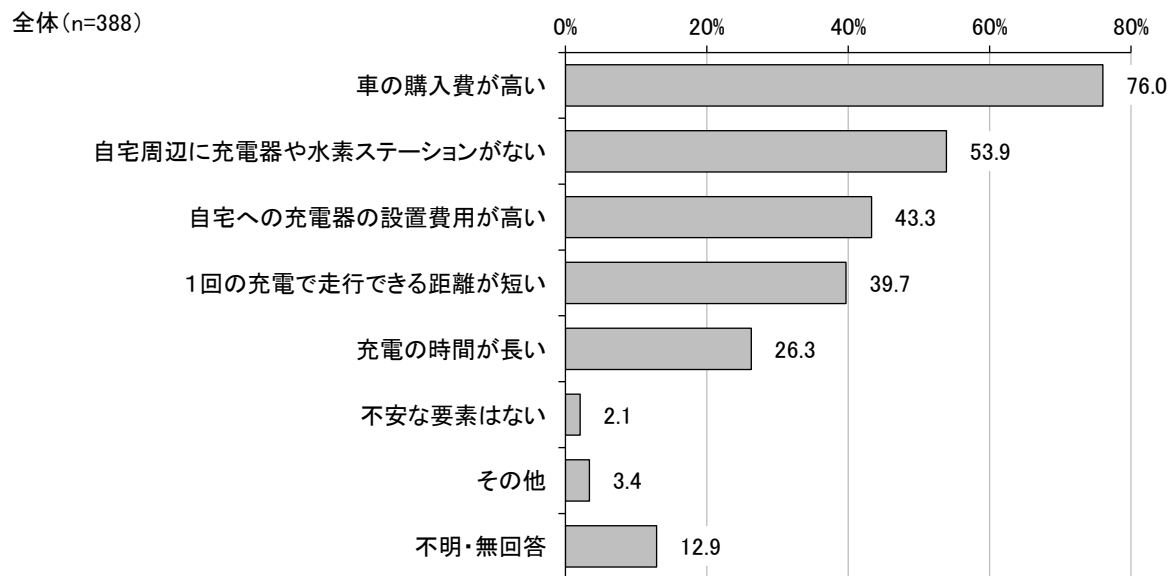
「自動車 (ガソリンエンジン車・ディーゼルエンジン車)」が 88.3%と最も高く、次いで「ハイブリット自動車 (プラグインハイブリッド車を含む)」が 24.9%となっています。



問 26 電気自動車や燃料電池自動車の購入にあたって不安な要素はありますか。

(あてはまる番号すべてに○)

「車の購入費が高い」が 76.0%と最も高く、次いで「自宅周辺に充電器や水素ステーションがない」が 53.9%、「自宅への充電器の設置費用が高い」が 43.3%となっています。

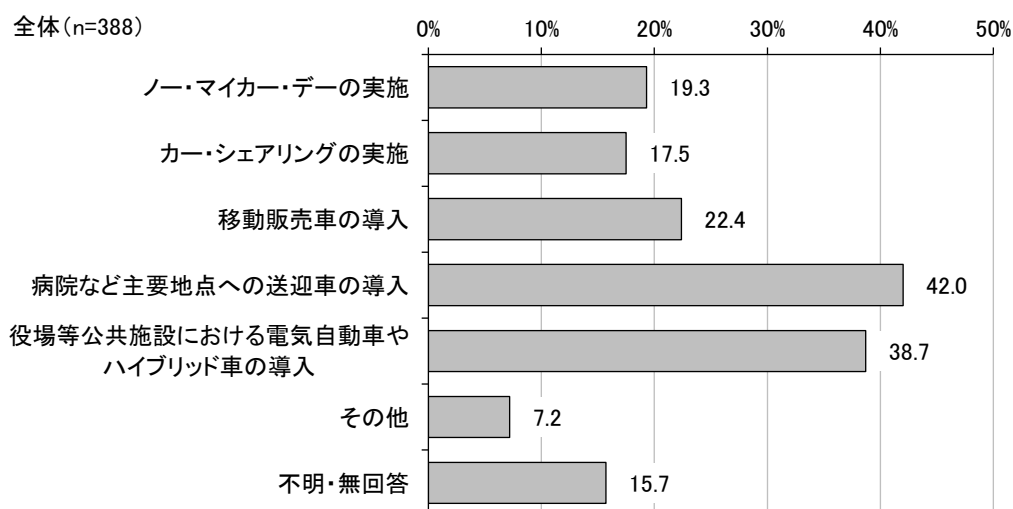


【その他】

- ・年齢的に先がありませんので購入はしません
- ・遠出したときのステーション場所への不安
- ・災害時 (非常時) の充電ができなくなる
- ・維持管理、修理コストが高い
- ・高齢のため免許返納予定
- ・燃料電池の耐久性の問題
- ・バッテリー交換費用が高かい
- ・よくわからない、知識がない

問 27 木城町において、二酸化炭素（CO2）排出量の大半を産業部門と運輸部門（自動車等）が占めています。特に運輸部門について、今後、どのような取り組みを行えば二酸化炭素（CO2）排出量の削減が見込めるとお考えですか。（あてはまる番号すべてに○）

「病院など主要地点への送迎車の導入」が42.0%と最も高く、次いで「役場等公共施設における電気自動車やハイブリッド車の導入」が38.7%、「移動販売車の導入」が22.4%となっています。

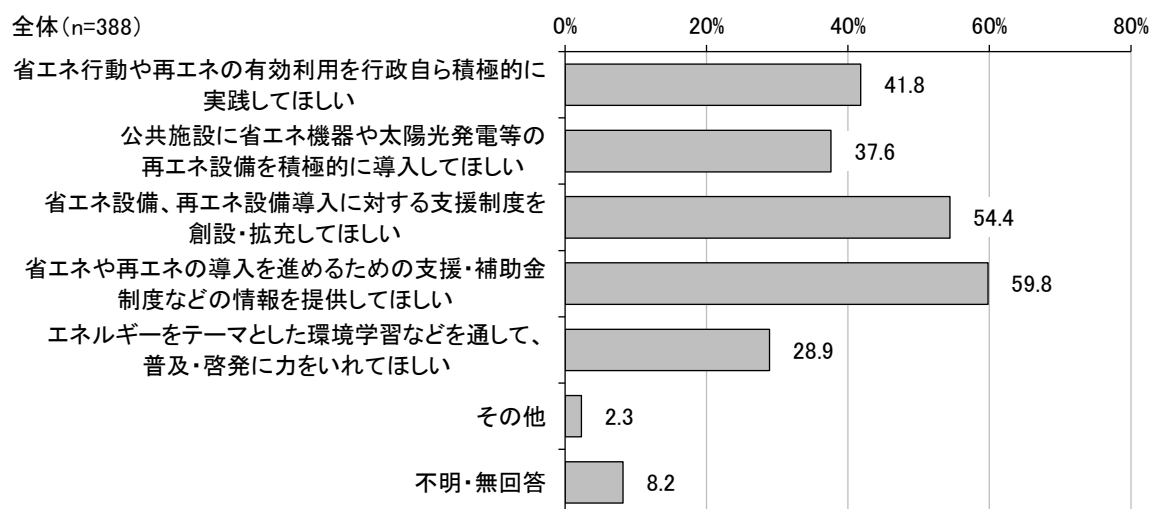


【その他】

- ・購入費用の補助（2）
- ・車を一家に1台で義務づける
- ・もう少し町営バスが使いやすくなるといい。買い物や銀行、役所手続き等実用的に利用できるレベル
- ・乗り合いタクシー等をもっと活用しやすく、台数を増やしたり、カーシェアリングを実施する など
- ・テレワークの促進。役場や行政への手続きが原則オンライン化
- ・公共交通機関による交通網の再構築（乗り合いマイクロバスなど）
- ・商業施設の立地（買い物するところが少ない）検討。スーパーの誘致など
- ・電気自動車、燃料電池自動車購入時の木城町独自の補助金
- ・二輪車（自転車、バイク）などの使用の促進、補助
- ・町民への電気自動車やハイブリッド車の普及促進
- ・各世帯での電気自動車、ハイブリッド車の導入
- ・ステーションの充実と車両の配布
- ・電気自動車やハイブリッド車の購入時の助成金
- ・電気自動車やハイブリッド車購入推進の補助
- ・町民への強い啓蒙。推進、PR、説明会など
- ・電気自動車を導入しやすい環境整備
- ・1人乗り電気自動車購入への補助
- ・エコカー購入における補助制度
- ・走行を可能な限り減らす
- ・ハイブリッド車以外乗れないようにする

問 28 木城町において、省エネ行動を推進する上で、行政に対してどのようなご要望をお持ちですか。（あてはまる番号すべてに○）

「省エネや再エネの導入を進めるための支援・補助金制度などの情報を提供してほしい」が 59.8%と最も高く、次いで「省エネ設備、再エネ設備導入に対する支援制度を創設・拡充してほしい」が 54.4%、「省エネ行動や再エネの有効利用を行政自ら積極的に実践してほしい」が 41.8%となっています。



【その他】

- ・国として再エネシステムをさらに推進してほしい。
- ・生ゴミの再生利用（肥料化）について行政に本格的に取り組んでほしい。これも省エネ推進につながる
- ・町民への意義の啓発を図るなど、町民運動的な取り組みに期待したい
- ・太陽光発電をしている家庭売電量が下がるので補助金を
- ・省エネとカーボンニュートラルを区別すること
- ・行政が導入して、数字で説明してほしい
- ・常日頃から町民に積極的に PR すること
- ・太陽光パネルの処分方法

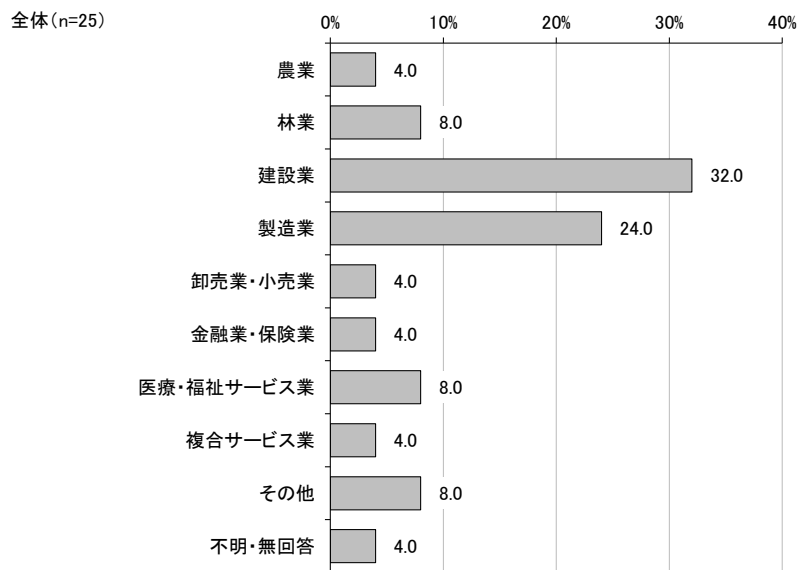
Ⅲ 事業者アンケート調査結果

1. 事業所のことについて

◎該当するものを1つ選び、該当する番号に○印をつけ、「その他」を選んだときは、() に直接記入してください。

(1) 業種

「建設業」が32.0%と最も高く、次いで「製造業」が24.0%、「林業」「医療・福祉サービス業」「その他」が8.0%となっています。



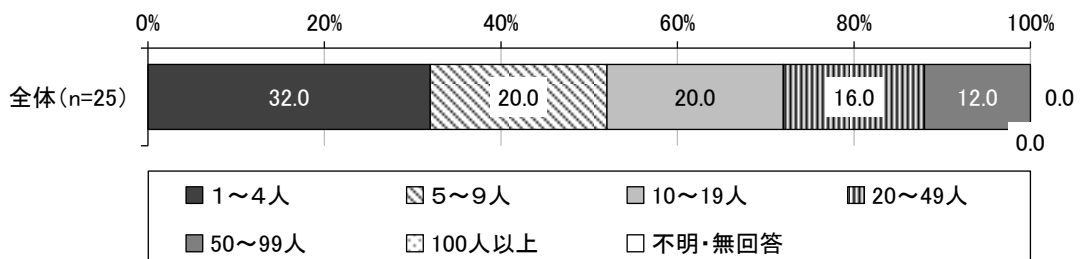
※「鉱業・採石業・砂利採取業」「電気・ガス・熱供給・水道業」「情報通信業」「運輸業・郵便業」「不動産業・物品賃貸業」「飲食業・宿泊業」「生活関連サービス業・娯楽業」「教育・学習支援業」は、回答なしのため記載していません。

【その他】

- ・環境業務に関する事業
- ・廃棄物処理業

(2) 従業員数

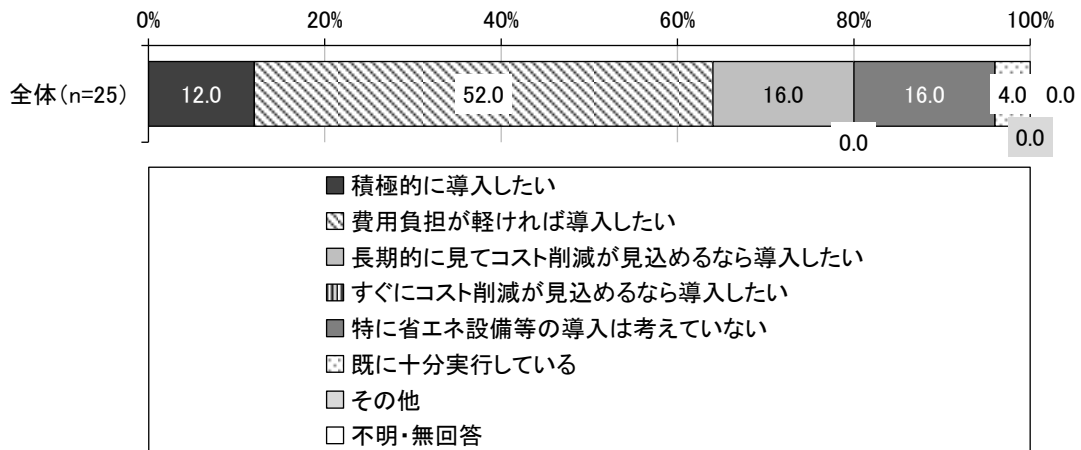
「1～4人」が32.0%と最も高く、次いで「5～9人」「10～19人」が20.0%、「20～49人」が16.0%となっています。



2. 省エネルギー(省エネ)対策について

問1 貴事業所における「建物の断熱化」や「高効率機器の導入」などの省エネ対策について、どのようにお考えですか。(あてはまる番号1つに○)

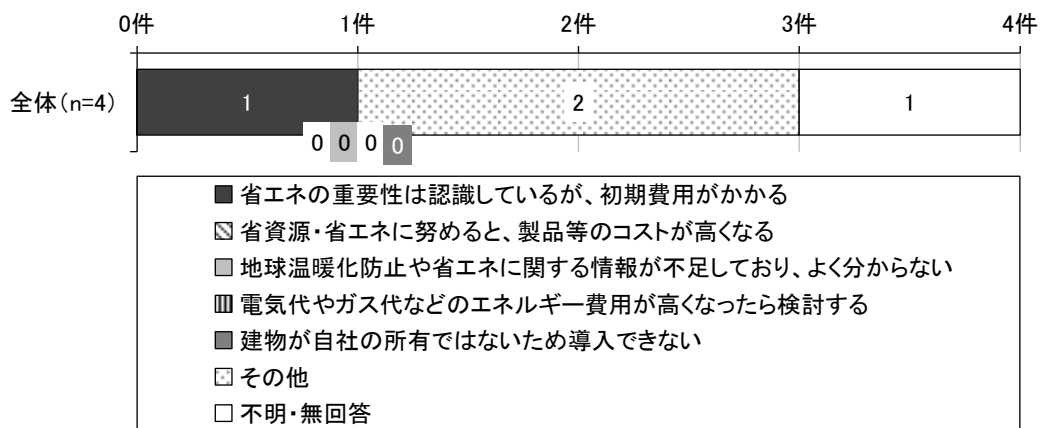
「費用負担が軽ければ導入したい」が52.0%と最も高く、次いで「長期的に見てコスト削減が見込めるなら導入したい」「特に省エネ設備等の導入は考えていない」が16.0%、「積極的に導入したい」が12.0%となっています。



問1で「特に省エネ設備等の導入は考えていない」と回答した方にお尋ねします。

問2 省エネ設備等を導入するにあたり、障害になると思われることは何ですか。(あてはまる番号1つに○)

「その他」が2件、「省エネの重要性は認識しているが、初期費用がかかる」が1件となっています。



【その他】

- ・ 製造現場内での必要性がないため
- ・ 建物自体必要なし

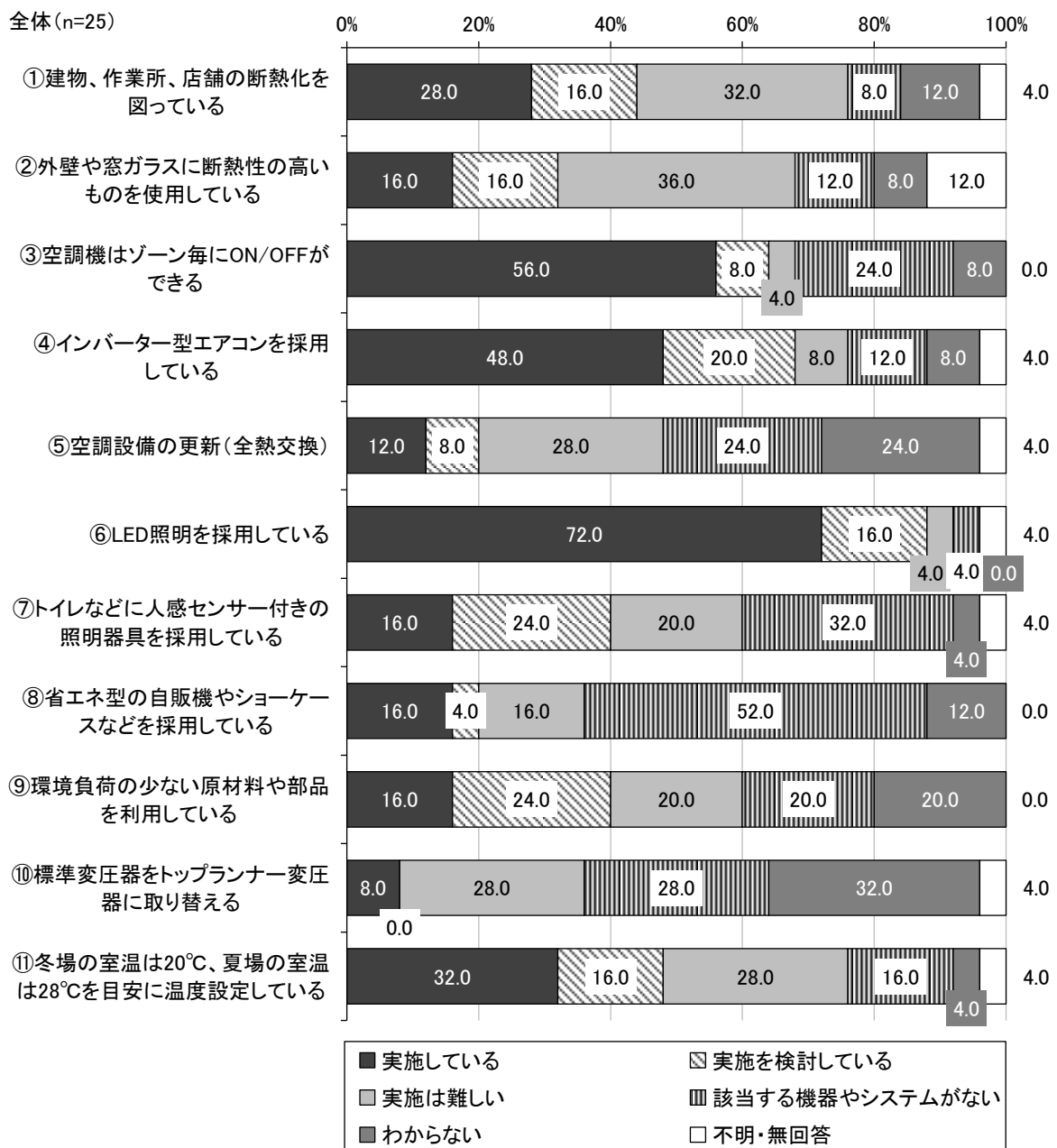
問3 省エネ行動や設備導入の状況についてお尋ねします。

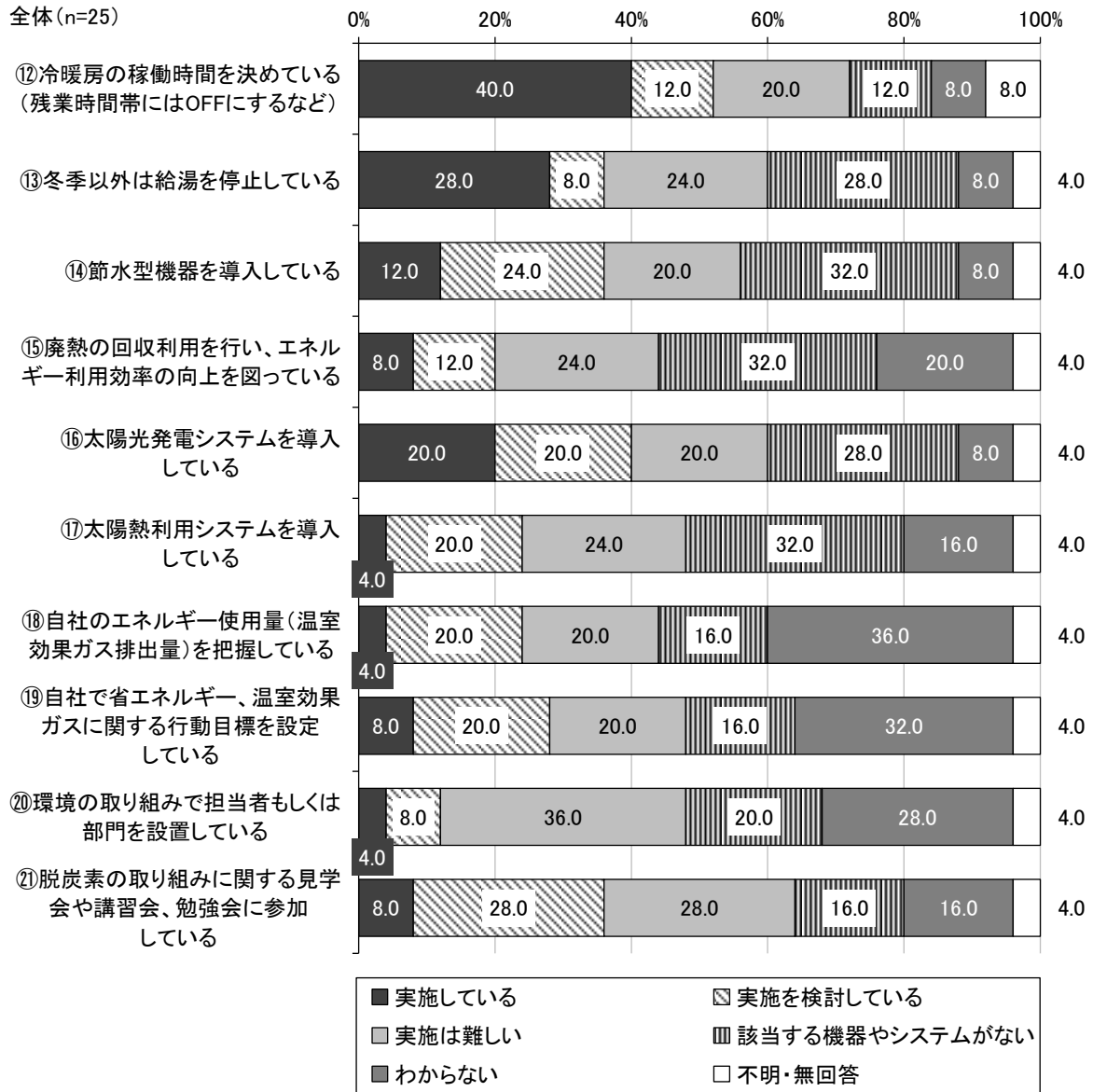
貴事業所の環境に優しい取組の実施状況について、それぞれあてはまる欄に○をつけてください。

「実施している」は、[⑥LED照明を採用している]が72.0%と最も高く、次いで[③空調機はゾーン毎にON/OFFができる]が56.0%、[④インバーター型エアコンを採用している]が48.0%となっています。

「実施は難しい」は、[②外壁や窓ガラスに断熱性の高いものを使用している][⑩環境の取り組みで担当者もしくは部門を設置している]がともに36.0%と最も高くなっています。

「該当する機器やシステムがない」は、[⑧省エネ型の自販機やショーケースなどを採用している]が52.0%と最も高くなっています。

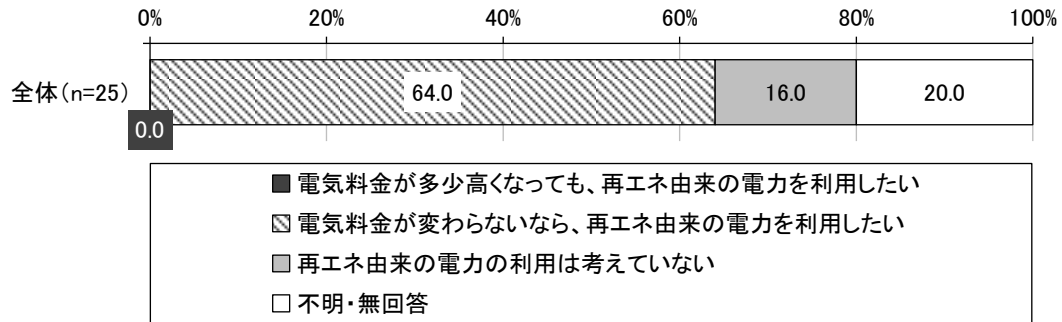




3. 再生可能エネルギー(再エネ)の導入などについて

問4 貴事業所では、再エネ由来の電力を利用したいと思いますか。(あてはまる番号1つに○)

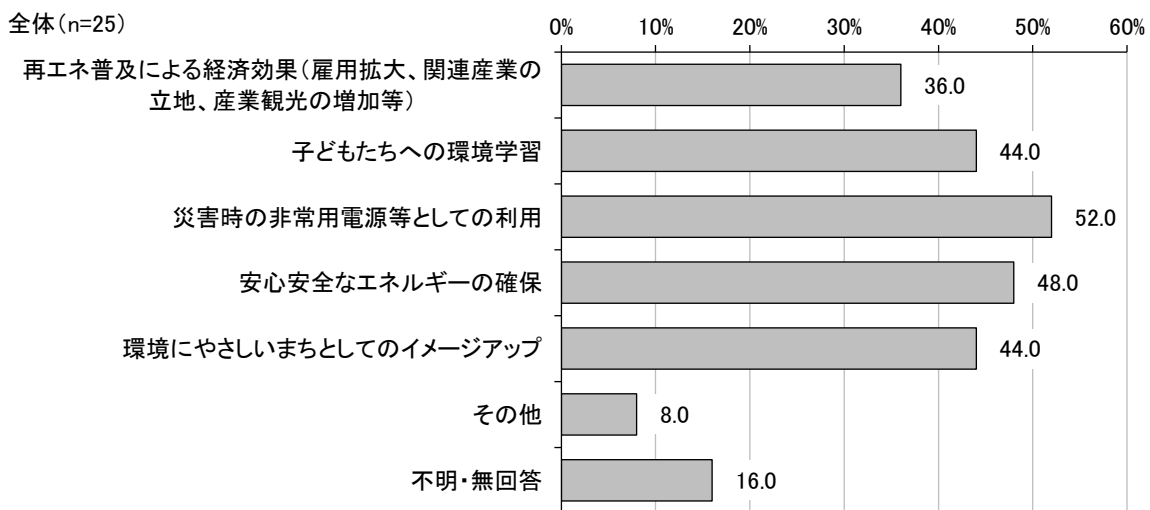
「電気料金が変わらないなら、再エネ由来の電力を利用したい」が64.0%と最も高く、次いで「再エネ由来の電力の利用は考えていない」が16.0%となっています。



問5 木城町に再エネが普及することによって、地域にどのような効果を期待しますか。

(あてはまる番号すべてに○)

「災害時の非常用電源等としての利用」が52.0%と最も高く、次いで「安心安全なエネルギーの確保」が48.0%、「子どもたちへの環境学習」「環境にやさしいまちとしてのイメージアップ」が44.0%となっています。



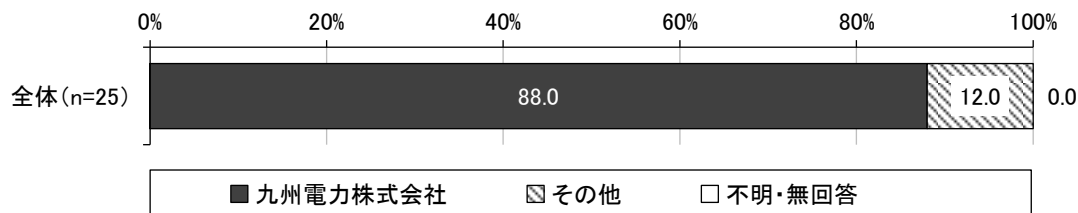
【その他】

- ・バイオマス、廃棄物エネルギーは有効と思います。電気料が下がるとありがたい
- ・一人ひとりの環境負荷低減への意識啓発、そして持続へ

4. 貴事業所の電気料金・契約状況について

問6 現在契約している電力会社を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

「九州電力株式会社」が88.0%と、「その他」の12.0%を上回っています。

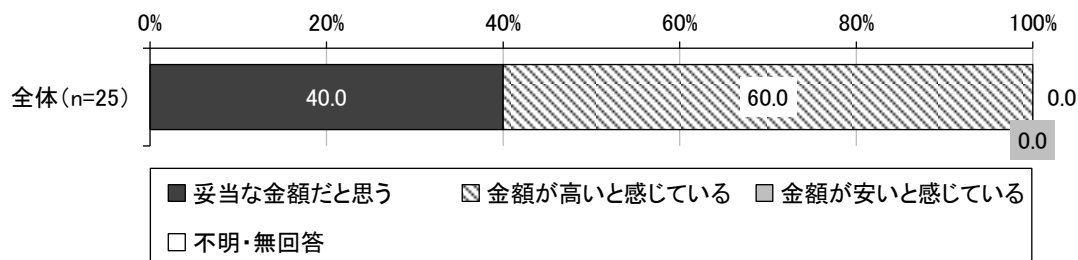


【その他】

- ・ネクストパワーやまもと (株) (宮崎銀行紹介)
- ・シン・エナジー (株)

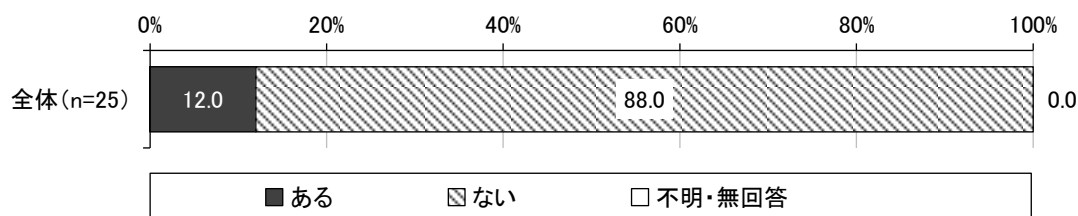
問7 現在の電気料金についてどうお考えですか。(あてはまる番号1つに○)

「金額が高いと感じている」が60.0%と最も高く、次いで「妥当な金額だと思う」が40.0%となっています。



問8 現在の電力契約を見直す予定はありますか。(あてはまる番号1つに○)

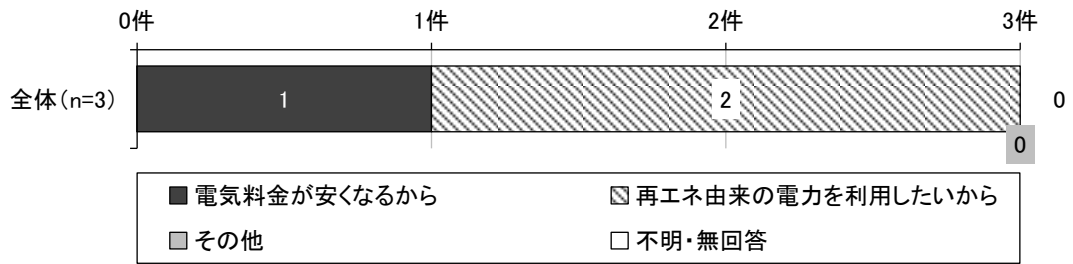
「ない」が88.0%と、「ある」の12.0%を上回っています。



問8で、「ある」と回答した方にお尋ねします。

問9 契約を見直したいと思う理由は何ですか。(あてはまる番号1つに○)

「再エネ由来の電力を利用したいから」が2件、「電気料金が安くなるから」が1件となっています。



問10 差し支えなければ、貴事業所の契約電力（契約容量）について教えてください。

(数字を記入してください)

下表の通りとなっています。

契約電力 (kW)	件数
29	1
41	1
45	1
69	1
352	1
91, 636	1

契約電力 (kVA)	件数
6	2
10	1
20	1
30	1

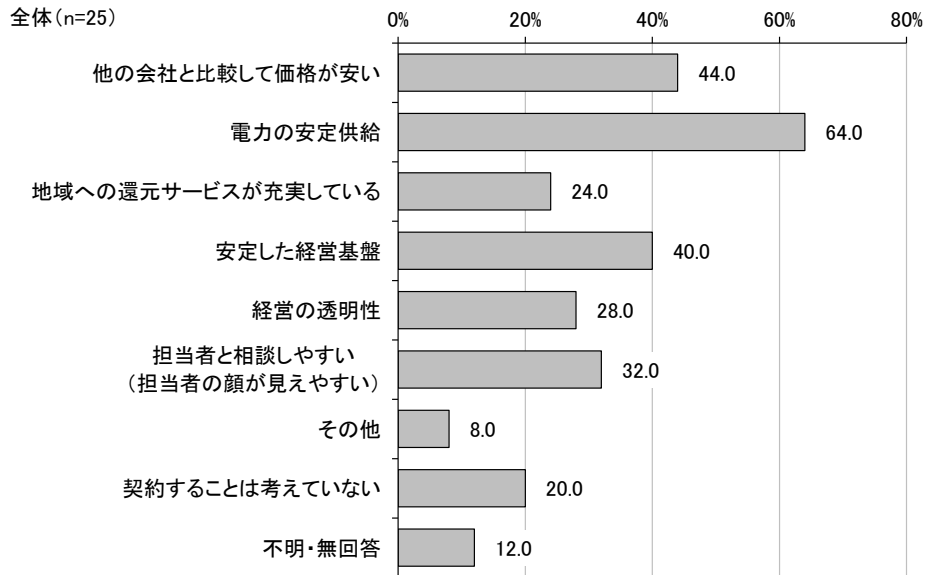
※回答のあったもののみ記載

5. 電気の地産地消について

問 11 どのような条件があれば地域電力マネジメント事業所と契約しますか。

(あてはまる番号すべてに○)

「電力の安定供給」が64.0%と最も高く、次いで「他の会社と比較して価格が安い」が44.0%、「安定した経営基盤」が40.0%となっています。



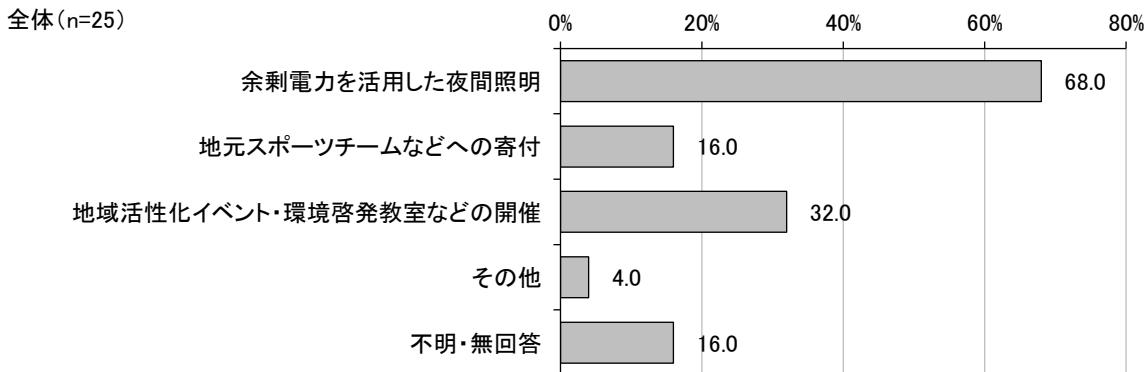
【その他】

- ・既に現会社と契約しているため
- ・災害時の対応が早い、電気の復旧

問 12 地域電力マネジメント事業者の地域への還元サービスはどのようなものを期待しますか。

(あてはまる番号すべてに○)

「余剰電力を活用した夜間照明」が68.0%と最も高く、次いで「地域活性化イベント・環境啓発教室などの開催」が32.0%、「地元スポーツチームなどへの寄付」が16.0%となっています。

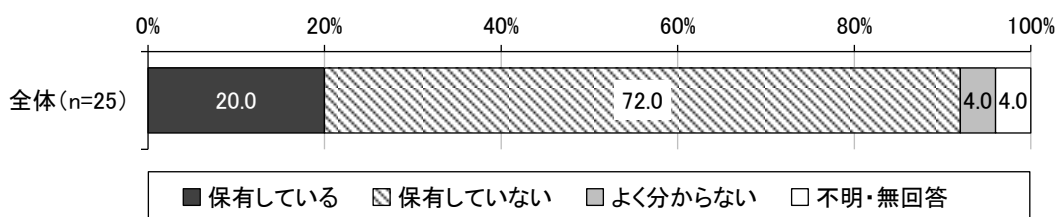


【その他】

- ・揚水発電

問 13 貴事業所では、再エネ設備を保有していますか。(あてはまる番号1つに○)

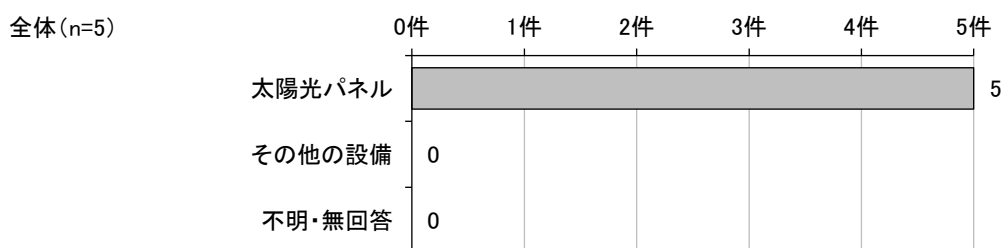
「保有していない」が72.0%と最も高く、次いで「保有している」が20.0%、「よく分からない」が4.0%となっています。



問 13 で「保有している」と回答した方にお尋ねします。

問 14 貴事業所が保有している再エネ設備は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

「太陽光パネル」が5件となっています。太陽光パネルの設置年度は下表の通りとなっています。

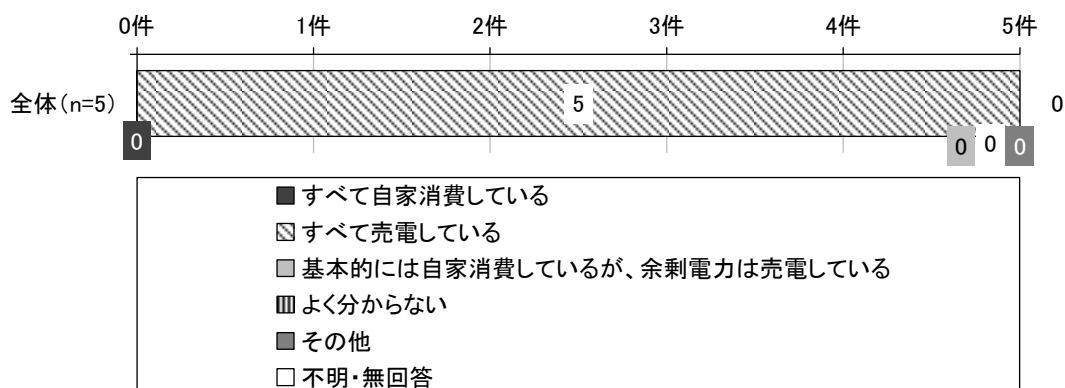


太陽光パネルの設置年度	件数
2013年	1
2014年	1
2016年	1
2017年	1
不明・無回答	1

問 13 で「保有している」と回答した方にお尋ねします。

問 15 再エネ設備で発電した電力はどのように活用していますか。(あてはまる番号1つに○)

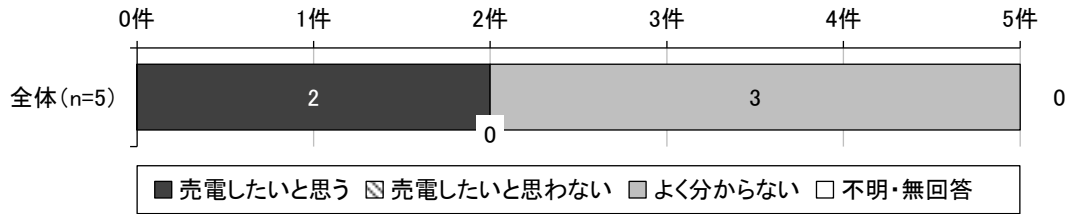
「すべて売電している」が5件となっています。



問 13 で「保有している」と回答した方にお尋ねします。

問 16 地域内に契約できる電力マネジメント事業所があれば、貴事業所が保有する再エネ設備で発電した電力を、売電したいと思いませんか。(あてはまる番号 1 つに○)

「よく分からない」が 3 件、「売電したいと思う」が 2 件となっています。



問 16 で「売電したいと思う」と回答した方にお尋ねします。

問 17 貴事業所が保有する再エネ設備の種別と発電出力を教えてください。

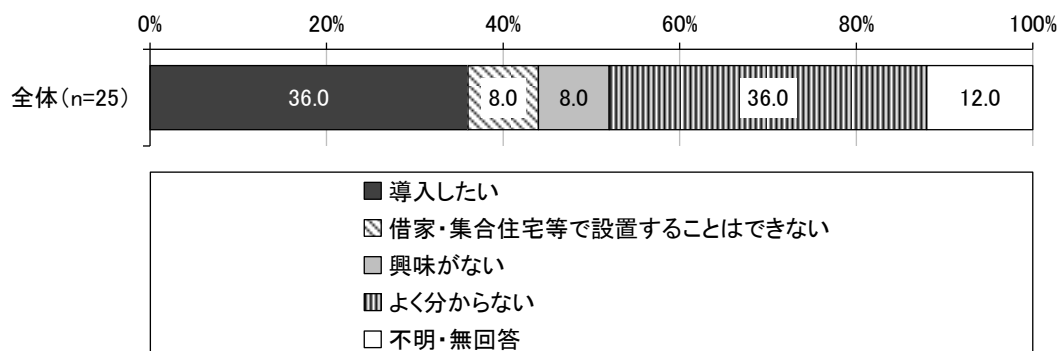
保有する再エネ設備の種別については、「太陽光発電」が 2 件、「その他」が 0 件となっています。

保有する再エネ設備のうち、太陽光発電の木城町内の発電出力 (kW) については、「9.0kW」「49.5kW」が 1 件となっています。太陽光発電の木城町外の発電出力 (kW) については、有効回答はありませんでした。

太陽光発電の 木城町内の発電出力 (kW)	件数
9.0	1
49.5	1

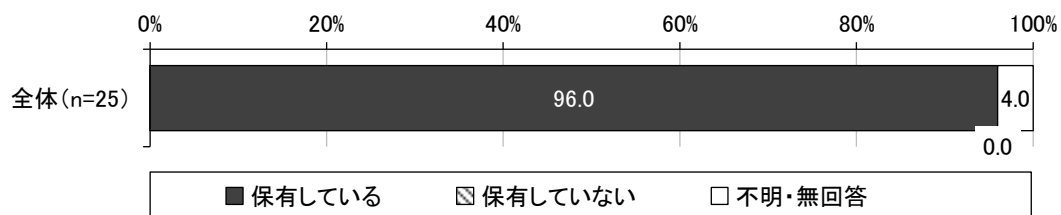
問 18 昨今、地球温暖化対策や非常時対応を目的として、太陽光発電や蓄電池の設置が進んできていますが、初期費用が課題となっています。太陽光発電等を初期費用無償設置できる事業 (PPA モデル) について、どのようにお考えですか。(あてはまる番号 1 つに○)

「導入したい」「よく分からない」が 36.0%と最も高く、次いで「借家・集合住宅等で設置することはできない」「興味がない」が 8.0%となっています。



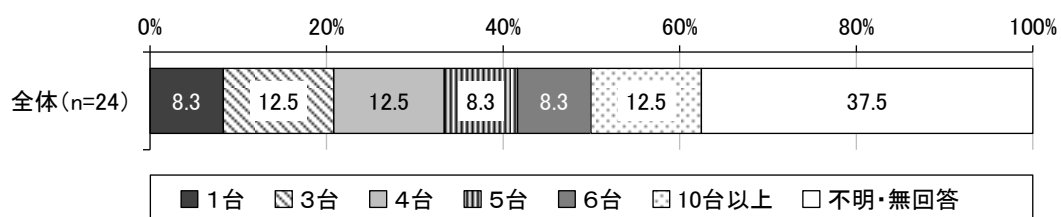
問 19 貴事業所では、自動車を保有していますか。(あてはまる番号 1 つに○)

「保有している」が 96.0%となっています。



自動車の保有台数

「3台」「4台」「10台以上」が 12.5%と最も高く、次いで「1台」「5台」「6台」が 8.3%となっています。

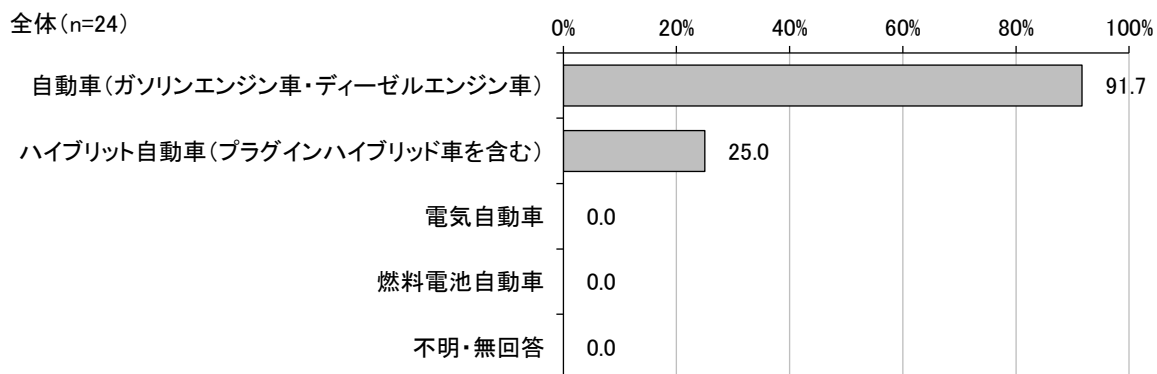


※回答のあった台数のみ記載。

問 19 で「保有している」と回答した方にお尋ねします。

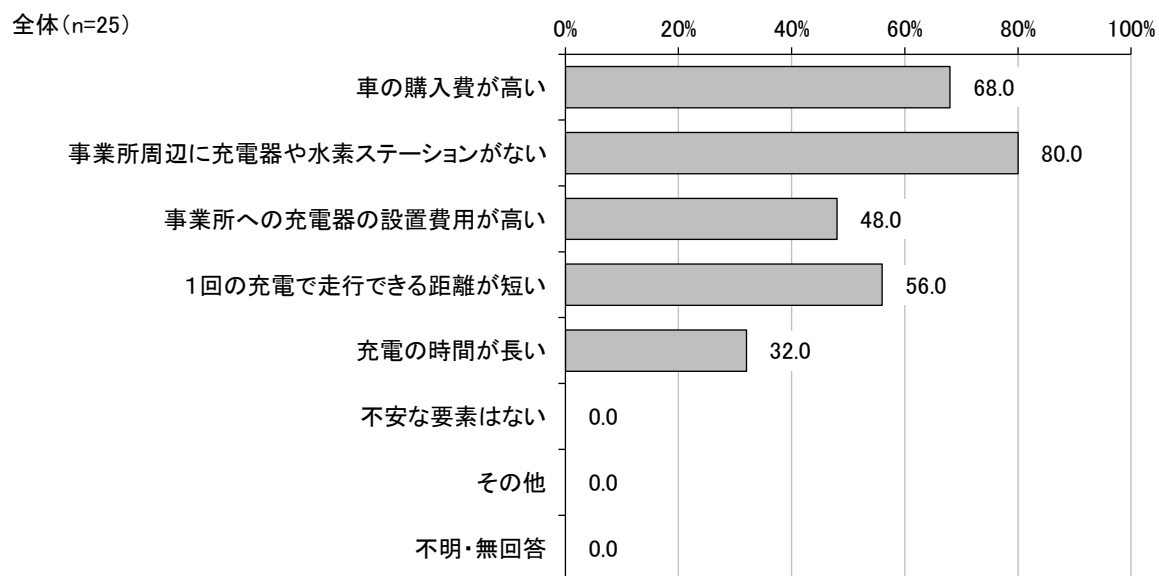
問 20 貴事業所では、どのような車を所有していますか。(あてはまる番号すべてに○)

「自動車 (ガソリンエンジン車・ディーゼルエンジン車)」が 91.7%と最も高く、次いで「ハイブリット自動車 (プラグインハイブリッド車を含む)」が 25.0%となっています。



問 21 電気等自動車の購入にあたって不安な要素はありますか。(あてはまる番号すべてに○)

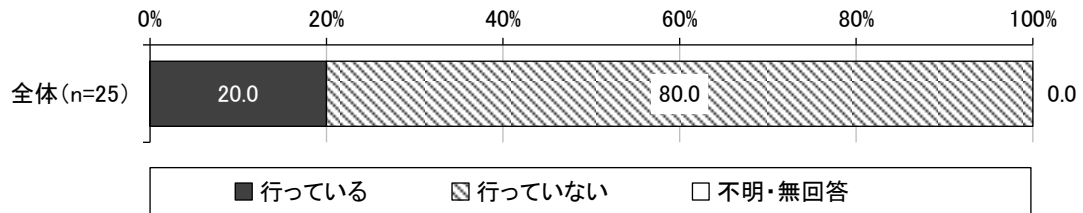
「事業所周辺に充電器や水素ステーションがない」が 80.0%と最も高く、次いで「車の購入費が高い」が 68.0%、「1回の充電で走行できる距離が短い」が 56.0%となっています。



6. カーボンニュートラル(脱炭素社会)に向けた事業の取組について

問 22 貴事業所では、カーボンニュートラル（脱炭素社会）に関わる事業を行っていますか。
（あてはまる番号1つに○）

「行っていない」が80.0%と、「行っている」の20.0%を上回っています。



問 22 で、「行っている」と回答した方にお尋ねします。

問 23 行っている事業内容について教えてください。（あてはまる番号すべてに○）

下表の通りとなっています。

カテゴリ	件数
再エネ発電	1
太陽光パネルの販売・設置	2
PPA 事業	0
電気自動車の製造	0
電動自動車の販売	1
蓄電池供給	1
断熱材など省エネに係る商材の製造	0
省エネに係る商材の販売	0
エコ住宅の販売	0
省エネ機器の開発・研究	0
省エネ機器の製造	0
省エネ機器の販売	1
脱炭素を売りとした観光	0
その他	2
不明・無回答	0

【その他】

・炭素の固定

・植林

問 22 で、「行っている」と回答した方にお尋ねします。

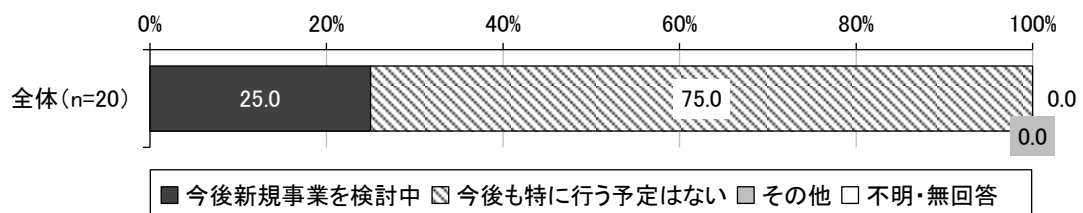
問 24 今後、さらに脱炭素に関わる事業拡大を検討しているかを教えてください。(自由記述)

わからない
炭素を固定することと固定した炭素を蓄電池としての利用研究
森林林業の活性化と人材育成

問 22 で、「行っていない」と回答した方にお尋ねします。

問 25 今後の予定をお聞かせください。(あてはまる番号 1 つに○)

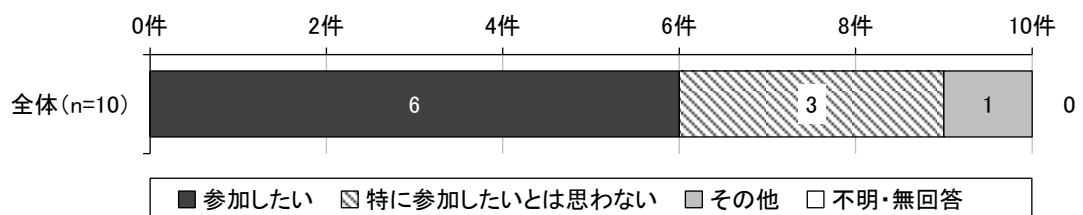
「今後も特に行う予定はない」が 75.0%と最も高く、次いで「今後新規事業を検討中」が 25.0%となっています。



問 22 で、「行っている」、問 25 で、「今後新規事業を検討中」と回答した方にお尋ねします。

問 26 今後、木城町としてもカーボンニュートラル（脱炭素社会）に向けたまちづくりを進めていきます。町との情報交換などの機会があれば参加したいですか。(あてはまる番号 1 つに○)

「参加したい」が 6 件と最も高く、次いで「特に参加したいとは思わない」が 3 件、「その他」が 1 件となっています。



【その他】

- ・ 検討する

木城町脱炭素社会に向けた
アンケート調査
結果報告書

木城町 町民課 生活環境(カーボンニュートラル担当)係
〒884-0101 宮崎県児湯郡木城町大字高城 1227 番地 1
TEL:0983-32-4736
FAX:0983-32-3440

発行年月:令和4年 12 月